山口東京理科大学調査特別委員会審査日程

日 時 平成30年3月16日(金)

午前10時

場 所 第2委員会室

~審查内容~

- 1 議案第49号 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学中期目標 の変更について (大学)
- 2 山口東京理科大学薬学部建設工事について

平成28年10月3日に開催した「山口東京理科大学薬学部校舎 建設事業に係る説明会」に出席を依頼した業者一覧

ランク	Nº	会 社 名
	1	嶋田工業株式会社
	2	太陽産業株式会社
Α	3	長沢建設株式会社
	4	富士産業株式会社
	5	へキムラ興業株式会社
	1	株式会社アーステクノ
	2	株式会社オカケン
	3	かわさき株式会社
	4	進栄建設株式会社
В	5	武田建設工業株式会社
	6	中原興業株式会社
	7	有限会社ヤマナカ建工
	8	株式会社吉田興産
	9	龍王建設株式会社

山口東京理科大学薬学部校舎建設事業に係る説明会

平成 28 年 10 月 3 日(月) 13 時から 山陽小野田市役所 3 階 第 2 委員会室

1 市長あいさつ

2 山口東京理科大学薬学部校舎建設事業についての説明

3 質疑応答

山口東京理科大学薬学部校舎建設事業に係る説明会

配席図

成長戦略室	成長戦略室 監理室	
	<u> </u>	

成長戦略室 市 長 監理室長

長沢建設株式会社	太陽産業株式会社	嶋田工業株式会社
	ヘキムラ興業株式会社	富士産業株式会社
4		
かわさき株式会社	株式会社オカケン	株式会社アーステクノ
中原興業株式会社	武田建設工業株式会社	進栄建設株式会社
		<u>. </u>

株式会社吉田興産

有限会社ヤマナカ建工

龍王建設株式会社

□工事名称	工事名称		山口東京理科大学薬学部増築工事	建築主	山陽小野田市長 白井 博文					
	班投地 *	^{地名地番} 山陽小野田市大学通一丁目1番1号ほか			_	山陽小野	日市日	の出一丁	目1番1	号
	主要用途		大学		_	756-8601	電路	0836-88	0_4510	_
	工事種別	別 断架 端果 別陳 改築 改修 大規模の修繕室内装飾 用途変更 大規模の模様替 仮投機業解体 移設 移転		I M	_	着工: H2				•

D <u>都市村西区域内</u> 都市計西区域外 <u>市近化区域</u> 市街化開整区域 特別工業地区 特別用途地区 美競地区 两陽発毒葉区域 特定的区 改良地区 文教地区 新 植 風致地区 第 植 高度地区 第 植 駐車場整備地区 電波伝謝障害防止地区 多雪地区 贝害詹佛地区 綠地地区 土地区高壁理事業地区 宅地造成工事規制区域 国立公園 国定公園 河川敷 その他

□構造規模	梅 遊	SRC造・RC渣)・PC遠)・鉄骨道・軽量鉄骨造・CB造・木造・その他	脂数	地下 一 階、地上 5 階、暗風 1 階
	78 141	厨火・準耐火(イ・ロ(1・2))	最高高さ	24. 27 m
	構造形式	ラーメン・壁・立体トラス・シェル・折版・その他 (在来)	最高杆高	21. 27 m
	基礎	抗支持 ・地盤支持・ベタ・布・独立・その他		-
	增築予定	有り・無し		-

 / D E	獖		申請部分	申請以外 (既存他) の部分	合 計	達べい率・容積率	その他
,"	1		4, 999, 93 m	11, 357. 86 m	16. 357. 79 m	許容	
		建築面積	(= 押)	(= 坪)	(= 坪)	22. 27 ≤ 60	
			20, 893. 60 m	23, 065. 58 m	43, 959. 18 m	許容	
	i	廷床面積	(= 坪)	(= 坪)	(= 坪)	59.83 ≤ 200	

							(単位:㎡)
28 0	略別	建装面積	容積対象延床面積 -		厚積対象外の床面積		個者
SAK.	PRI AT	是米国语		EV昇降路	駐車·駐輪場	15.74.00	18 m
	PH	2, 030. 61	33. 53			10, 037. 01	
	5		2, 015, 44	8. 26			
A棟	4		2, 015. 44	8. 26			
A 17R	3		2, 015. 44	8. 26			
	2		1, 915. 12	8. 26			
	1		2, 000. 74	8. 26			
	5	135. 53	74. 07			429. 48	
渡	4		74. 07				
渡り廊下	3		74. 07				
下	2		74. 07	,			
	1		133. 20				
	PH	2, 023. 71	33. 53			9, 542. 32	
	5		2, 014, 11	9. 58			
B棟	4		2, 014, 11	9. 58			
U 1X	3	1	1, 913. 79	9. 58			
	2		1, 519. 47	9. 58			
	1		1, 999. 41	9. 58			
ijĮ, I	ントランス	111. 83	109. 50			109. 50	
C棟	2	698. 25	166. 24			864. 49	
U 17K	1_		698. 25				
合	計	4, 999. 93	20, 893. 60	89. 20		20, 982. 80	危険物倉庫・駐輪場除く

□特記事項	・打放しコンクリート仕上げはA種とする。仕上面に関しては監理者	・内装仕上げ材はF☆☆☆☆以上の仕様とする。
	の承認を得ることとし不備がある場合は仕上げ補修を行う。	・天井裏仕上げ材はF☆☆☆☆以上の仕様とする。
	・建築設備の耐震対策は建築設備耐震設計施工指針に準ずる。	・特記なき限りステンレスはSUS304ヘアライン仕上げとする。
	・配管が防火区画を貫通する場合の対策は、建築基準法施行令	・外部に取り付ける金物等の取り合い部分は全てコーキングを施す。
	129条の2の2及び告示3183号に準ずる。	・建築材料は、建築基準法第37条に基づいた仕様材料とする。
	・ビニル床シートは特記なき限り溶接工法とする。	・カーテン・プラインド・ロールスクリーンは別途とする。
	・水廻り、又は1階に施工するピニル床シートはエポキシ系接着剤を用いる。	・建築材料は建築基準法第28条の2に基づいた仕様材料とする。
	・嵩上げコンクリートには、ワイヤメッシュ(6φ×100網目)を施す。	・クロス・ポード壁の粧目処理はペペルエッジ・粧目処理無とする。
	・幅木の高さは特記なき限り60mmとする。	・塗装ボード壁の粧目処理はペベルエッジ・継目処理有とする。
	・床材巻き上げの時は、特記なき限り樹脂系見切を用いる。	・天井面FK張りは目透し張とする。
	・外部に面する箇所には発泡ウレタン断熱材 t 25 (白系) を用いる。	・天井材は特記なき限り910x910サイズとする。
ľ	・LGS内に充填するグラスウールは、24kg・ t 50とする。	・特記なき限り、木部は自然塗料塗とする。
	・廻り様は特記無き限り塩と製底目地とする。	・スパンクリート見掛り面は樹脂モルタルでの平滑処理を行うこと。
	・水廻りに用いるGB-RはGB-Sとする。	
	・カーペット類は防炎仕様とする。	

							,,,,		
	□付近見取図 (1:5,000)			1000000000000000000000000000000000000	計画建物		学部興奮	東用道路	Z Z
 {1}		The state of the s	7 15 77		 	1			

記号	下地材	記号	仕上材 (塗装)	記号	仕上材(*´-ト´)
CON	コンクリート打放し	SOP	合成樹脂調合ペイント	GB-R	石膏ボード
CB	コンクリートブ ロック	EP	合成樹脂エマルションペイント	GB-S	シージング石膏ボード
M	₹#9#	EP-T	合成樹脂17//ションペイント模様塗料	GB-F	強化石膏ボード
MS	防水モルタル金コ゚テ押え	EP-G	つや有り合成樹脂エマルションパイント	GB-D	化粧石膏ボード
GL	GL工法	NAD	7列#樹脂系非水分散形塗料	GB-NC	不燃積層石膏材 - ト
LGS	軽量鉄骨下地	2-ASE	7かりルシリコン樹脂エナメル	GB-R-H	普通硬質石膏ボード
GW	ク゚ラスウール	AE	7かりル樹脂エナメル	GB-P	吸音用穴明き石膏ボード
F	フリーフロアー	FE	フタル酸樹脂エナメル	DR	ロックウール化粧吸音板
ALC	軽量気泡コンクリート	2-FUE	常温乾燥形フッソ樹脂エナスル	FK	ケイ酸カルシウム板
SUS	ステンレス	2-UE	2液型ポリウレタンエナメル	FK-P	ケイ酸カルンウム板(穴明き)
W	*	CL	クリヤーラッカー	FK-D	化粧ケイ酸カルシウム板
0A	フリーアクセスフロア	AC	アクリル樹脂ワニス (アクリル樹脂クリヤー)		
		UC	ウレタン樹脂ワニス		
		08	オイルステン		
		EP-Si	污染防止特殊沙沙樹脂系水性小小		
		WP	木材保護塗料		
		DP	耐候性塗料	1	
記号	その他	記号	その他	_	認定番号リスト
1	仕上材を難燃材料とする	CD	コーナート' レイン	GB-NC	t 9. 5 NM-186
	仕上材を準不燃材料とする	RD	ルーフト レイン	GB-R	t 9. 5 QM-982
(下地、仕上材を準不燃材料とする	BD	中継どり		t 12. 5 NM-861
<u> </u>	仕上材を不燃材料とする	TD	竪樋	GB-S	t 12. 5 NM-963
●	下地、仕上材共に不燃材料とする	DP	雨水ドレインパイプ	GB-P	t 9.5 (不燃紙裏張) QM-982
		PR	t' クチャーレール	GB-F	t 12. 5 NM-861
N	自然排煙			GB-R-I	f t 9.5. t 12.5 NM-964
M	機械排煙			DR	NM-859
0	告示1436号四-二-(1)			FK	NM-857
2	告示1436号四-二-(2)			FK-D	NM-045
3	告示1436号四-二-(3)			t' =#bi	DA NM-084
4	告示1436号四-二-(4)			塗料EI	NM-858
(1)	令126条の2第1項による				
				■防火	(区画・114条区画
				GB-F t	12.5+GB-R-H t 9.5 FP060-NP019
				GB-F t	21+GB-Ft 21 (片面) FP060-NP000
	ì				
				1	

	仕上	品質グレード	参考メーカー
	ウレタン塗膜防水	超速硬化ウレタン・クイックスプレー複合工法	ダイフレックス・UPM-10工法
	外装薄塗材E	7クリルシリコン樹脂系・吹付・ジュラク・耐候性A法	フジワラ化学・ジュラクペンアート
		※シーラーは塩素化ポリオレフィン溶剤1液使用の事	
	外装仕上塗材	シリコンアクリル樹脂・無機、有機複合ツヤ消し水系塗料	フジワラ化学・MSトップ
-	ECP	900幅 t 60・フラットパ ネル	/サ゚ワ・7スロック
	t' =#床シートA	複層ピニル床シート t2.0・抗菌	サンケ・リ・エスリュームフ・レーン
	t' =ル床シート8	複層ビニル床シート t 2.0・耐薬・耐動荷重	サングツ・機能性エスリューム
	t' ニル床シートC	単層じニル床シート t 2. Q・NOWAX・マルチカラー溶接棒	サンケ・ツ・オデ オンPUR
	t =ル床シートD	硬質骨材練り込み特殊防滑シート t 2.0	サンケ・ツ・ニューセーフティ
_	t' =ル床タイル	貴敷き帯電防止ピニル床タイル	サンケ・ツ・OTリニア
	タイルカーヘ・ット A	t6.2 原着ボリプロピレン100% ループパイル 1KV以下	サンケ・ツ:NT-350ペ-シック
-	タイルカーへ フト B	t6.3 原着ナイロン100% ループ パ イル 1KV以下	サンケ ツ:NT-780Pシ ェントル II
	フローリング	WPC床材・薄型フローリングt4.7・UV抗菌耐摩擦塗装仕上	DAIKEN・デザインタフエンブ
	磁器質タイルA	600×300 t 10・天然石調	タ`ントー・エ林、ックストーンEPS-1
		厚膜型エポキシ樹脂系・防滑工法 t 1.0	ABC商会・ケミクリートE
_	浸透性塗布防水	74酸質系	昭和電工·セレガードDS
_			
	磁器質外級	295×46.5 t 11・凹凸・砂壁調	ダントー・アレーサボーダー
	FK-D	7クリルウレタン樹脂塗装品・t6・0.8比重・プレミアムカラー	DIC・DIC7ネン
_	化粧鋼板	断熱不燃パ 补 t 44・XA型	●FSP·不燃パネル
	メラミン化粧板	t0.95・エンボス仕上	AICA · 7イカラピアン
	GB-P	- - - - - - - - - -	吉野石膏・ニュータイガートーン
_	OR .	300×600× t 9・4mm4編ステーフ・ル	DA!KEN・ギンガ4
_	吸音材吹付	無機高分子系天井吹付材 t 3	エスケー化研・セラミタイトソフト
_		COONSTANT LANGUAGE	#E1/2 h 1 to 120210
_	OA	5000N評価品・1.0G評価品・H40	共同カイテック・ネットワークフロア40
_	汚垂タイル	抗菌・抗ウイルス・t5	TOTO・ハイドロセラ・フロアPU(薄型)
_	流し台	人造大理石トップ・ラウンド68シンウ・クロマーレエコハンドル	LIXIL・サンファーニ・ティオ
_	固定机	イス独立・天板メラミン化粧板・パソコン対応ᢗタイプ・背座パット	コクヨ・レクティオWDシリース
-	ステンレス製コーナーが、一ト・	出隅ジョイナー用・ t 0.8・HL	創建・ステンDM-915
	├ { レ プース	メラミン樹脂化粧合板・天井までタイプ・表面一体仕上げ	17 CB-GradeS
	可動間仕切	不燃スチール製パーティション・カラー鋼板・白巾木	172 EUP
_	7於笠木	押出し形材・曲げ材・B-2	ABC商会・7Aウィトラ
-	耐火塗料	発泡性耐火塗料 (1~2時間)	エスケー化研・SKタイカコート
_	耐火材吹付	外部用耐火被覆工法 (1~2時間)	エスケー化研・セラタイカ2号(外部仕様)

		10B. NO		DATE	TITLE
概率ので記載	株式会社あい設計 一級建築士事務所 山口県知事登録(4)第2768号	2015001	41	2016	
管理建築士 一級建築士	建築 一級建築士	APPD.	CHKD.	DWN.	
第344252号 市川 大輔	第344252号 市川 大輔	金崎	市	川 河原	ŀ

東名	室名	内装制限	SL	FL	床仕上	巾木	巾木高	壁下地	壁仕上	天井 下地	天井仕上	廻繰	天井髙	備考
1階		rp/) PEX	-30	±0	磁器質タイルA	SUS巾木	H100		EP-G		DR	SUS	2800	
A棟	守衛室		-50	±0	タイルカーペットA	ピニル巾木	H60	LGS	クロス貼	LGS	GB-P			OAフロア、カウンター
	事務室		-50	±0	タイルカーペットA	ピニル巾木	H60	LGS	クロス貼	LGS	G8-P	塩ヒ	2700	OAフロア、カウンター、流し台
	男子更衣室		-10	±0	ビニル床シートA	ピニル巾木	H60	LGS	EP EP	LGS	G8-P	塩と	2700	управодина до предостава до пр
	女子更衣室		-10	±0	ピニル床シートA	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ť	2700	
	〜		-10	±0	タイルカーペットB	木巾木+自然塗装	H60	LGS	クロス貼		DR .		2700	
	テルス室 会議室1~2	(4)	-10	±0	タイルカーペットB	木巾木+自然塗装	H60	LGS	クロス貼		OR .	塩ビ	2700	
	<u> </u>	(<u> </u>	EP EP		ļ	- AMAL	2100	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-10	±0	途床	床材立上	H100	LGS		LGS	直天、EP		0700	
	保管庫		-10	±0	塗床 	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P		2700	
	質量分析室 		-10	±0	ピニル床シートB	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P		2700	機械基礎
	NMR室		-10	±0	ビニル床シートB	ピニル巾木	H60	LGS	EP		GB-P		3150 2700	機械基礎
	物性測定室		-10	±0	ビニル床シートB	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P		2700	機械基礎
	E\$R室 ———————————		-10	±0	ピニル床シート8	ビニル巾木	H60	LGS	EP	LG\$	GB-P	塩ビ	2700	機械基礎
	印刷室		-10	±0	ビニル床シートA	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩t'	2700	
	講師控室		-10	±0	ビニル床シートA	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩t'	2700	
	保健室		-10	±0	ビニル床シートA	ピニル巾木	K60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ビ	2700	CR
	売店 		-30	±0	磁器質タイルA	SUS中本	H100	LG\$	EP	l — —	DR	塩ビ	2800	
	カフェテリア	(48)	-10	±0	フローリング	木巾木+自然塗装	H60	LGS	EP		直天、吸音材吹付 木製ルーバー	-	-	カウンター
	洗浄		-10	±0	ピニル床シートD	床材立上	H100	LGS	FK-D	LGS	FKt6、EP-G	塩ビ	2500	
	提供		-10	±0	ビニル床シートD	床材立上	H100	LGS	FK-D	LGS	FKt6、EP-G	塩ビ	2500	
	調理	(4)	-10	±0	ピニル床シートD	床材立上	H100	LGS	FK-D	LGS	FKt6、EP-G	塩t'	2500	
	通路		-10	±0	ビニル床シートD	床材立上	H100	LGS	FK-D	LGS	FKt6、EP-G	塩ť	2500	
	更衣		-10	±0	ビニル床シートA	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ビ	2500	
	厨房事務		-10	±0	ビニル床シートA	ピニル巾木	H60	LGS	クロス貼	LGS	GB-P	塩ビ	2500	
Ì	便所		-10	±0	ビニル床シートA	ビニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ビ	2500	
ł	食品庫		-10	±0	ビニル床シートD	床材立上	H100	LGS	FK-D	LGS	FKt6、EP-G	塩ヒ	2500	
	冷蔵		-250	-250	コンクリート直押え	_		LGS	_	LGS	直天	-	-	LGS壁開口W1000H2100程度(補強共)
	······· 冷凍		-250			_		LGS	_	LGS	直天	_	_	LGS壁開口W1000H2100程度 (補強共)
	下処理	準	-10	±0	ビニル床シートD	床材立上	H100		FK-D		FKt6、EP-G	塩t'	2500	EGG EST AN TOURIST VIEW MANY
	122	•			C=##> 10	W13 TT	1100	Lus						
排			-10	±0	フローリング	木巾木+自然塗装	H60	LGS	化粧練付合板	LGS	DR【特定天井】	塩t'	7300	SB、黒板、固定机、配線ピット、教壇
}		(148)	-50.		タイルカーペットB		H60		木製ルーパー EP		直天、吸音材吹付	-	1300	一部OAフロア、書架、カウンター、
l	内供学学1.2	(準)	-10	±0	フローリング		<u> </u>			SOP塗 LGS	木製ルーバー	ļ	2000	流し台 かゆ
	中講義室1~3		-10	±0	フローリング	木巾木+自然塗装	HOU	LGS		L63	UK	温(2800	SB、黒板、教壇
			 							専用				
棟			-30		磁器質タイルA	SUS市本	H100	_	化粧鋼板、EP 	吊材	化粧鋼板		2500	カウンター
ł	階段A		-30	-		床材立上 	H100		EP		GB-P	塩ť	·	
-	管理室 	(#)	-10	±0	ビニル床シートA 	床材立上	H100		化粧鋼板	吊材	化粧鋼板		2500	流し台
	SW		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100		化粧鋼板	専用	化粧鋼板	-	2500	シャワーユニット、塩ビ製三方枠
	A/S		-10	±0	ピニル床シートA	床材立上	H100	<u>-</u>	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板	-	2500	
	更衣室A~C		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用 吊材	化粧鋼板	-	2500	
	男子便所A		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	C	EP-G	LGS	FKt6、EP-G	塩ビ	2500	
	女子便所A		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	C	EP-G		FKt6、EP-G	塩t'	2500	
	不 不 不 不 可		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	_	化粧鋼板	専用 吊材	化粧鋼板	-	2500	
	小動物飼育室		-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板	-	2500	排水桝
	行動実験室	(-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用 吊材	化粧鋼板	-	2500	防音室ユニット
ļ	感染実験室	(4)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	Н100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板	-	2500	
ľ	通路A~C	_=_	-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板	<u>-</u>	2500	
f	前室		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板	-	2500	
ŀ			-10	-		 床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板	<u>-</u>	2500	
- }	飼育室5~8 (SPF)		-10			床材立上	H100		化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板		2500	
H	準備室		-10	 		床材立上	H100		化粧鋼板	専用	化粧鋼板		2500	
-	P/A		-10	<u> </u>		床材立上	H100	-	化粧鋼板	吊材 専用	化粧鋼板		2500	
ŀ				_						<u>吊材</u> -				 ステンレス製三方枠 (WH2500)
- F	A/C == #4 \(\frac{1}{2}\)		-250	-250 + o	— μ.œ L n	中 サウ ト	штоо		化粧鋼板 		直天 		2500	ハノノレハ表二月件 (前に300)
ŀ	実験室(SPF)	(#)	-10			床材立上	H100		化粧鋼板	吊材			2500	
	P/R		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100		化粧鋼板	専用 吊材	化粧鋼板	-	2500	

東名	室名	内装 制限	SL	FL	床仕上	巾木	巾木髙	壁下地	望仕上 	天井 下地	天井仕上	翅縁	天井髙	備考
1階 C棟	検疫室		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用 吊材	化粧鋼板	<u> </u>	2500	
· •	実験室 (CV)	(#)	-10	±0	ピニル床シート8	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用 吊材	化粧鋼板		2500	
	洗浄室	(4)	-10	±0	ビニル床シートD	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用	化粧鋼板		2500	排水溝、排水桝
	受入		-10	±0	ビニル床シートD	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板		2500	
	廃棄物		-10	±0	ピニル床シートD	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用	化粧鋼板		2500	
	搬出入前室		-10	±0	塗床	床材立上	H100	С	EΡ	-	直天、EP		-	
	倉庫A		-10	±0	ビニル床シートA	床材立上	H100	-	化粧鋼板	専用吊材	化粧鋼板		2500	
2階	中講義室 4		-10	±0	フローリング	木巾木	H60	LGS	EP .	LGS	DR	塩ť	2800	SB、黒板、教壇、一部OAフロア
棟	調削実習室		-50	±0	ビニル床タイル	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩ť	-	0A7 D <i>T</i>
	準備室1~2		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP .		GB-P	塩ť	2700	
	製削実習室		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP		DR	塩ť		SB、黒板
	無菌製剤室		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS			DR	塩ť	2800	
	プレナリーセッション室	(準)	-10	±0	タイルカーペット8	ピニル巾木	H60	_	EP		DR	塩t'	-	SB、黒板
	SGD1~15		-10	±0	タイルカーペット8	ビニル巾木	H60	LGS			DR	塩ť	2800	
					7 100						Pri	-		
B棟	中講義室5		-10	±0	フローリング	木巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩t'	2800	黑板、SB、教壇
	みなし教員個室		-10	±0	タイルカーペットB	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩t'	2800	流し台
	ゼミ室1		-50	±0	タイルカーペットB	ビニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩t'	2800	OAフロア、黒板、SB
	実習室1~2	(28)	-10	±0	ピニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP	吊下地	直天+EP	-	-	黒板
	実習準備室1		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ť	2700	
C棟	空調機器室		-10	±0	塗床	床材立上	H100	С	断熱材吹付	-	直天(断熱材吹付)	-	ļ	機械基礎
	ボイラー機械室		-10	±0	塗床	床材立上	H108	С	断熱材吹付		直天(断熱材吹付)	-	-	機械基礎
									ļi					
			-50.	1	0A707 : タイルカーペットB									
3階 A棟	研究室1~4	(#)	10_	±0	上記外:と二4床シート8	床材立上	H100	LGS			直天+EP	 -	-	研究室1~3:0Aフロア
	測定器室1~4	(準)	-10	±0	ピニル床シート8	床材立上	H100	LGS			直天+EP	-	<u>-</u>	
	自主研究室1~4		-50	±0	ビニル床タイル	ビニル巾木	H60	LGS		LGS		塩t'	2800	OAフロア、流し台、CR
	共同機器室1	(準)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS			直天+EP	-	-	
	機器1		-10	±0	ピニル床シートC	ビニル巾木	H60	LGS	EP	LGS		塩t'	2800	
	前室1		-10		ビニル床シートC	ピニル巾木	H60	LGS	 - 		GB-P		2700	
	暗室1 	(*)	-10	±0	ピニル床シートB	ビニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ť	2700	
禄	実習室3~6	(4)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	ЕР	吊下地	直天+EP	-	-	黒板
	実習準備室2~3		-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ť	2700	
	冷蔵室冷凍室保管庫		-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ť	2700	
	ゼミ室2		-50	±0	タイルカーペットB	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩ビ	2800	OAフロア、黒板、SB
	前室2~3	(2)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ビ	2700	
	(P2) 実験1~2	(#)	-10	±0	ピニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ビ	2700	

量根	屋根1~4、6~9:ウレタン塗膜防水	金物	カー 76ミ製笠木(B−2種)
	屋根 5 :カラーガルバリウム鋼板立馳t0.4		7%≥ハ=カム庇(指定色焼付)
	軒裏:FKt6+EP-G		スチール製ガラリ(指定色焼付)
			各種水切:カラーガルパリウム鋼板t0.4
外壁	柱型:PCa+外装仕上塗材 梁型:PCa+外装薄塗材E		たてとい: カラーVP φ 100
根廻	ECPt60+外装仕上塗材		鉄骨柱梁:亜鉛メット処理+耐火塗料(外部用) ※ECP留め材は亜鉛メット処理のまま
	コンクリート打放し (B種) 補修+外装薄塗材E		上記外鉄骨:亜鉛メワキ処理(リン酸処理)
根廻	コンクリート打放し (8種) 補修+トップ コート吹付	i	i
_			1
外床	コンクリート下地+磁器質タイルA		

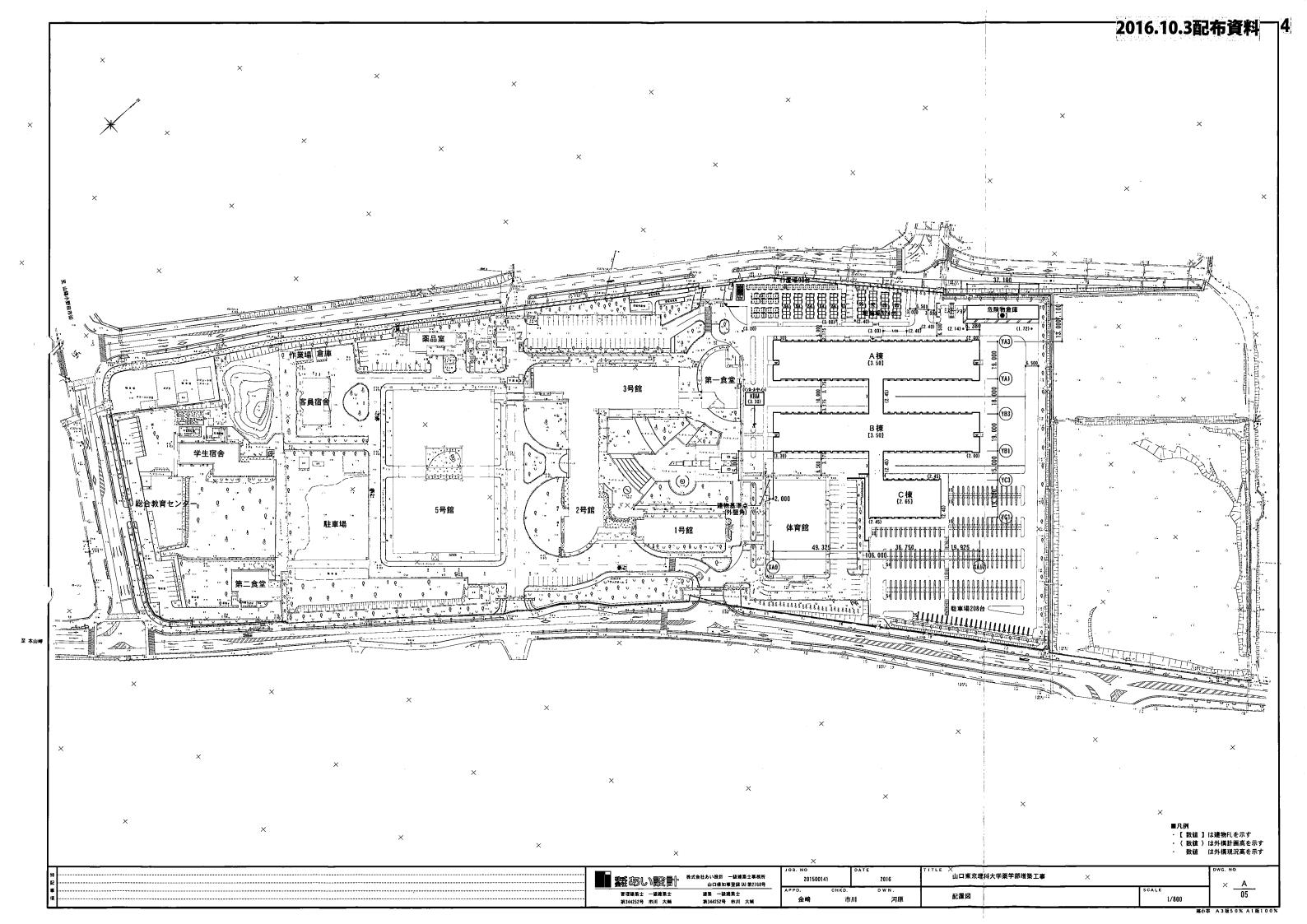
ı		・A・B棟 (空鯛室外壁面) ・C棟 (外壁面) :現場発泡ウレタン吹付t25+GB-R-Ht12.5 (LGS) +指定仕上とする。
ı	"[・【低温実験室】は、法第28条第一項ただし書に規定する「温湿度調整を必要とする作業を行う作業室」に該当するものとする。
ı	٦[・下記に記載する室は、法第28条第一項ただし書に規定する「用途上やむを得ない居室作業室」に該当するものとする。
ı	7	・A・B棟(空調室外壁面)・C棟(外壁面):現場発泡がか吹付125+GB-R-Ht12.5 (LGS)+指定仕上とする。 ・【低温実験室】は、法第28条第一項ただし書に規定する「温湿度調整を必要とする作業を行う作業室」に該当するものとする。 ・下記に記載する室は、法第28条第一項ただし書に規定する「用途上やむを得ない居室作業室」に該当するものとする。 - A棟:暗室 B棟:P2実験室、(P2実験室)前室 C棟:感染実験室、行動実験室、実験室(CV)、実験室(SPF)、洗浄室
	×Г	

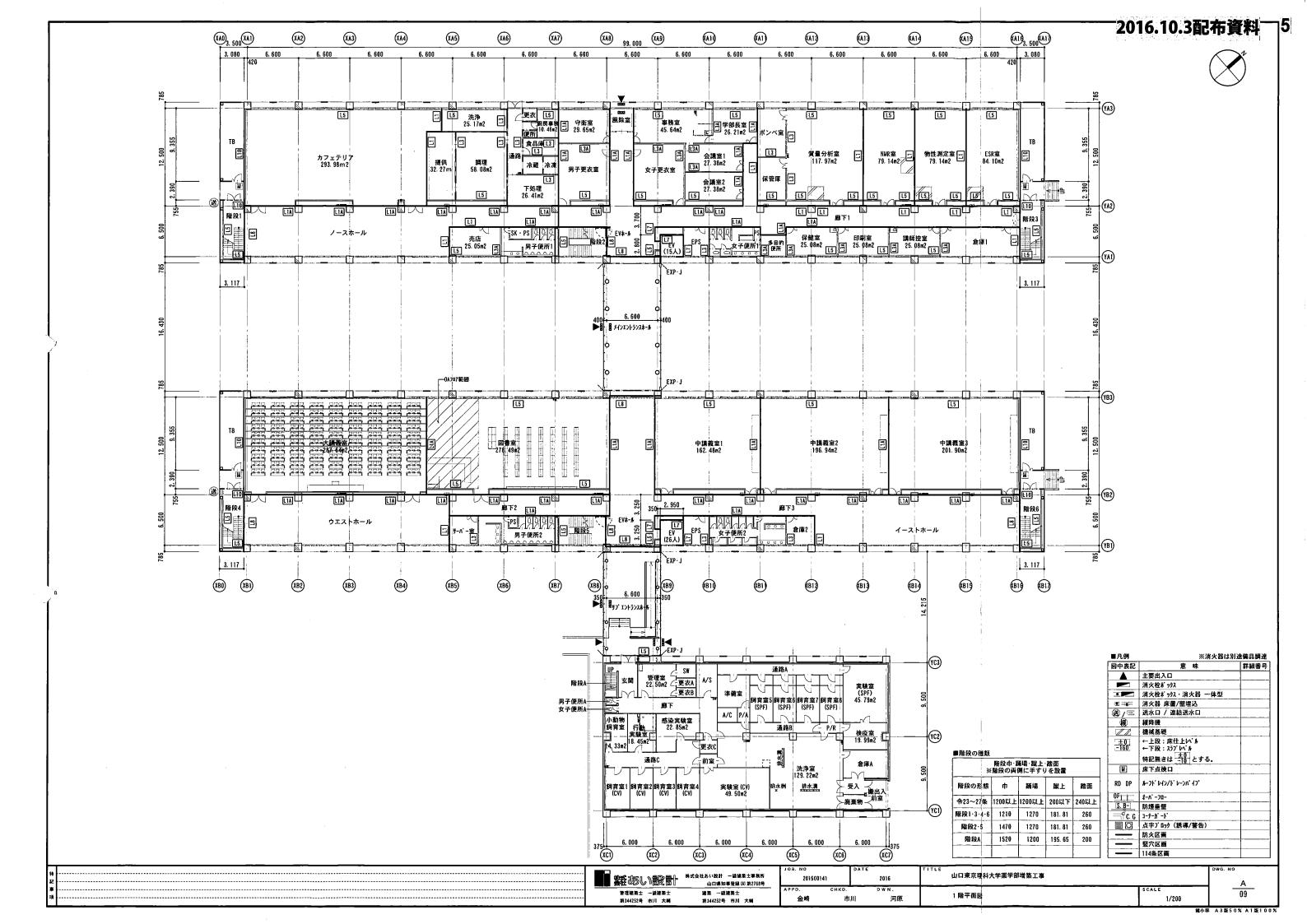
なるの設計	株式会社あい設計 一級建築士事務所 山口県知事登録(A) 第2768号
管理建築士 一品建築士	建築 一級建築士

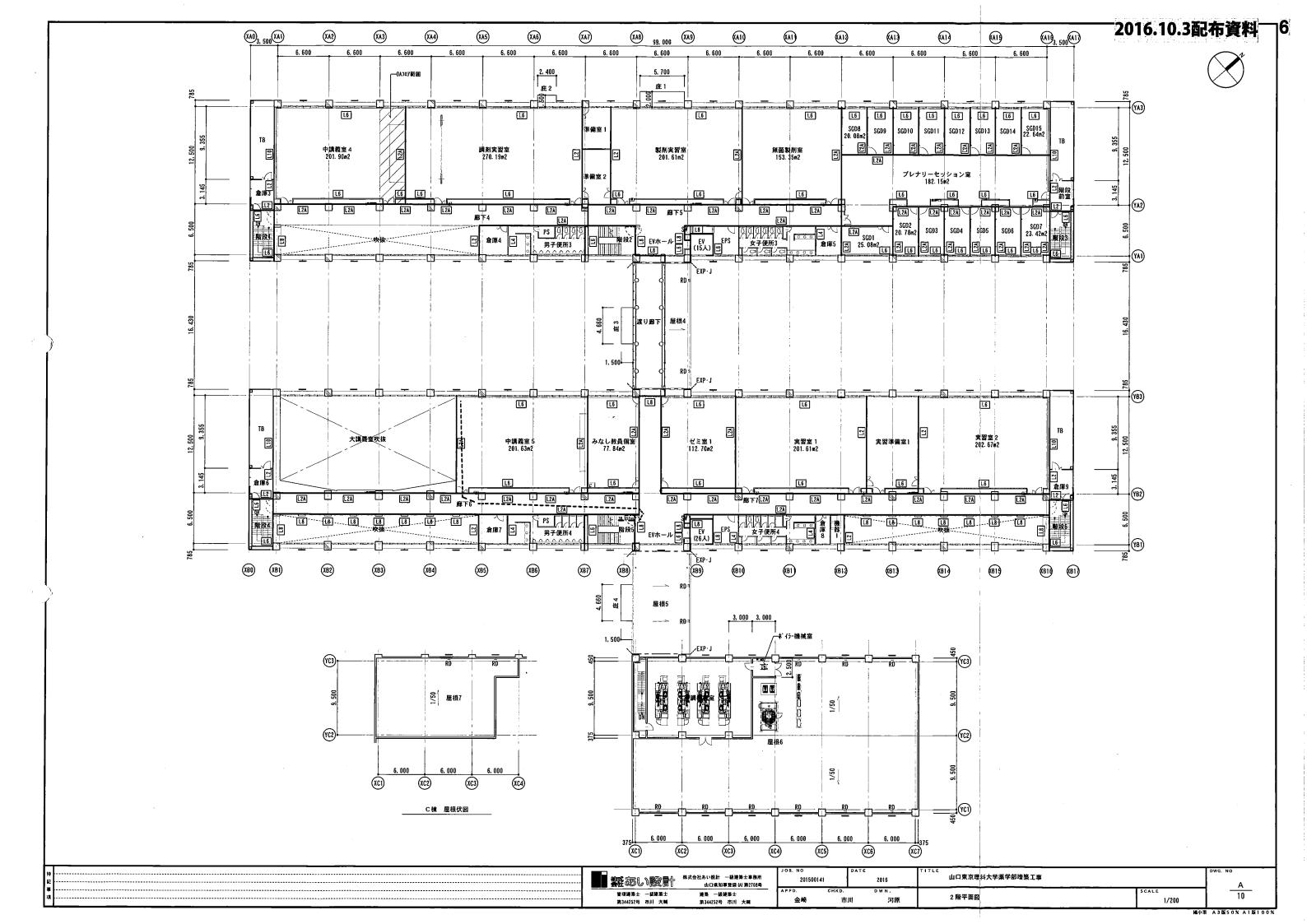
	内装 制限	SL	FL	床仕上	巾木	巾木髙	壁下地	壁仕上	天井	天井仕上	廻綠	天井高	備考
研究室5~8	(#)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	 	直天+EP	-	-	
測定器室5~8	(4)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	吊下地	直天ŧEP	-	-	
共同機器室2		-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	吊下地	直天‡EP	-	-	
低温実験室		-10	±0	コンクリート直押え	_		LGS	_	-	直天	-	-	低温実験ユニット
前室5		-10	±0	ビニル床シートC	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	GB-P	塩ビ	2700	
		-50	±0				l		 				
		_	-		l	-		ļ		<u> </u>		·	
		 -							-			-	
	(#E)					ļ			-			<u> </u>	
	•	· ·			2-///	-				(L)			
四次安0~.12	(# <u>)</u>	-10	+0	ピール曲シートロ	### b	W100	20.1	CD	名工機	唐平10		<u> </u>	
						-			├─	<u> </u>	——	-	
	(_			-						-	2000	0.7.7.7 #1.4.00
					t	 			-		l	-	
ゼミ並3		-50	ΞŪ	911111-11918	ヒール中本	пои		LP	Lus	DK	- I	2800	UAノロア、無収、5D
			-			-							
шж э 12 16	(itte)		1.0	V=π≠× ±o	### L	0100	100	F0.	o	* - # # # # # # # # # # # # # # # # # #	<u> </u>		
	$\stackrel{\sim}{-}$		├			 					-	Γ.	
						-							
				ビニル床シートB 	体 初立上	H100					<u> </u>	-	
	(#)	-		- 	-			-				-	低温実験ユニット
						 -							
		-50	±0			H60					ļ	 	OAフロア、流し台、CR
機器3		-10	±0	ビニル床シートC	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩t'	2800	
研究室17~19		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP	吊下地	直天 (断熱材吹付)	-	-	
測定器室17~19	(4)	-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS	EP	吊下地	直天 (断熱材吹付)	-	-	
ゼミ室 4		-50	±0	タイルカーペットB	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩ビ	2800	DAフロア、黒板、SB
予備室1	(#)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	吊下地	直天 (断熱材吹付)	-	-	
予備研究室(産官学共同)	(*)	-10	±0	ビニル床シートB	床材立上	H100	LGS	ЕР	吊下地	直天(断熱材吹付)	-	-	
自主研究室17~19		-50	±0	ビニル床タイル	ピニル巾木	H60	LGS	ЕР	LGS	DR	塩ビ	2800	OAフロア、流し台、CR
予備室2		-50	±0	ビニル床タイル	ピニル巾木	H60	LGS	EP	LGS	DR	塩ビ	2800	OAフロア、流し台、CR
高圧実験室		-10	±0	ビニル床シート8	床材立上	H100	LGS	ЕР	LGS	G8-P	塩ビ	2700	
防爆実験室		-10	±0	ピニル床シートB	床材立上	H100	LGS	EP	LGS	GB-P	塩t'	2700	
								<u> </u>					
,													
]												
									,				
												 	
	- 1	J	- 1			!					1	İ	
												-	
	共同機器室2 低温実験室 前室5 自主研究室5~8 機器2 前室4 暗室2 研究室9~12 引走研究室9~12 七ミ室3 研究室3~16 測定器室13~16 共同機器室3 低温実験室 自主研究室13~16 共同機器室3 化活室13~16 共同資素でででである。 対象でででである。 は、表示ででである。 は、表示ででである。 は、表示でである。 は、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で	共同機器室2 (准) (推) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	共同機器室2 準 -10 位温実験室 -10 自主研究室5~8 -50 相差研究室5~8 -50 機器2 -10 前室4 -10 前室2 準 -10 研究室9~12 準 -10 引走器室9~12	共同機器室2 (準) -10 ±0 前室5 -50 ±0 自主研究室5~8 -50 ±0 機器2 -10 ±0 前室4 -10 ±0 暗室2 (準) -10 ±0 研究室9~12 (準) -10 ±0 自主研究室9~12 -50 ±0 ゼミ室3 -50 ±0 研究室13~16 (準) -10 ±0 共同機器室3 (準) -10 ±0 技に開發器室3 (準) -10 ±0 位温実験室 (準) -10 ±0 前室6 -10 ±0 自主研究室13~16 -50 ±0 機器3 -10 ±0 財産野究室13~16 -50 ±0 大個 -10 ±0 財産野家至17~19 (準) -10 ±0 大偏至1 -50 ±0 予備室1 (準) -10 ±0 手衛室2 -50 ±0 高店実験室 -50 ±0 高店実験室 -50 ±0 高店実験室 -50 ±0	共同機器室2 (準) -10 ±0 ビニル床シートB コンクリート直押え前室5 -10 ±0 ビニル床シートC 自主研究室5~8 -50 ±0 ビニル床シートC 前室4 -10 ±0 ビニル床シートC 暗室2 (準) -10 ±0 ビニル床シートB ビニル床シートB 世ニ ア変室9~12 (準) -10 ±0 ビニル床シートB ロースタース ース ロースタース ース ロースタース ース ロースタース	# 10	# 110	共同機器室2 (事) -10 ±0 ビニル床シートの 株村立上 1100 LGS 商室S -10 ±0 ビニル床シートC ビニル巾木 1600 LGS 商室 -10 ±0 ビニル床シートB 株村立上 1100 LGS 高圧養験室 -10 ±0 ビニル床シートB 株村立上 1100 LGS -10 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0 ±0	無関数論文 (章) -10 ±0 ヒニル床シート8 素材立上 1100 LGS EP 10 ±0 コンタリート画作文 155 EP 155 EP	無用機器整2 (事) -10 ±0 ビニル深シート8 株材立上 1100 LGS に 1.55 ー	振り離析的型と ② 1-0 1-0 1-0 1-0 1-0 1-0 1-0 1-0 1-0 1-0	# 1-10 ため と一ルボシート8 辞刊立上 8100 1.05 は かった 8天代会 こ に正英経筆 3 1-10 は 3 コクタリーと関する - 10 は 3 コクタリーと関する - 10 は 5 ピールボシート ピニルホ 800 1.05 は 1.05	無限機関語 ② 10 ±0 だこルボントも 解析立上 1109 LGS (P 外下的 原子40 正元40 へ

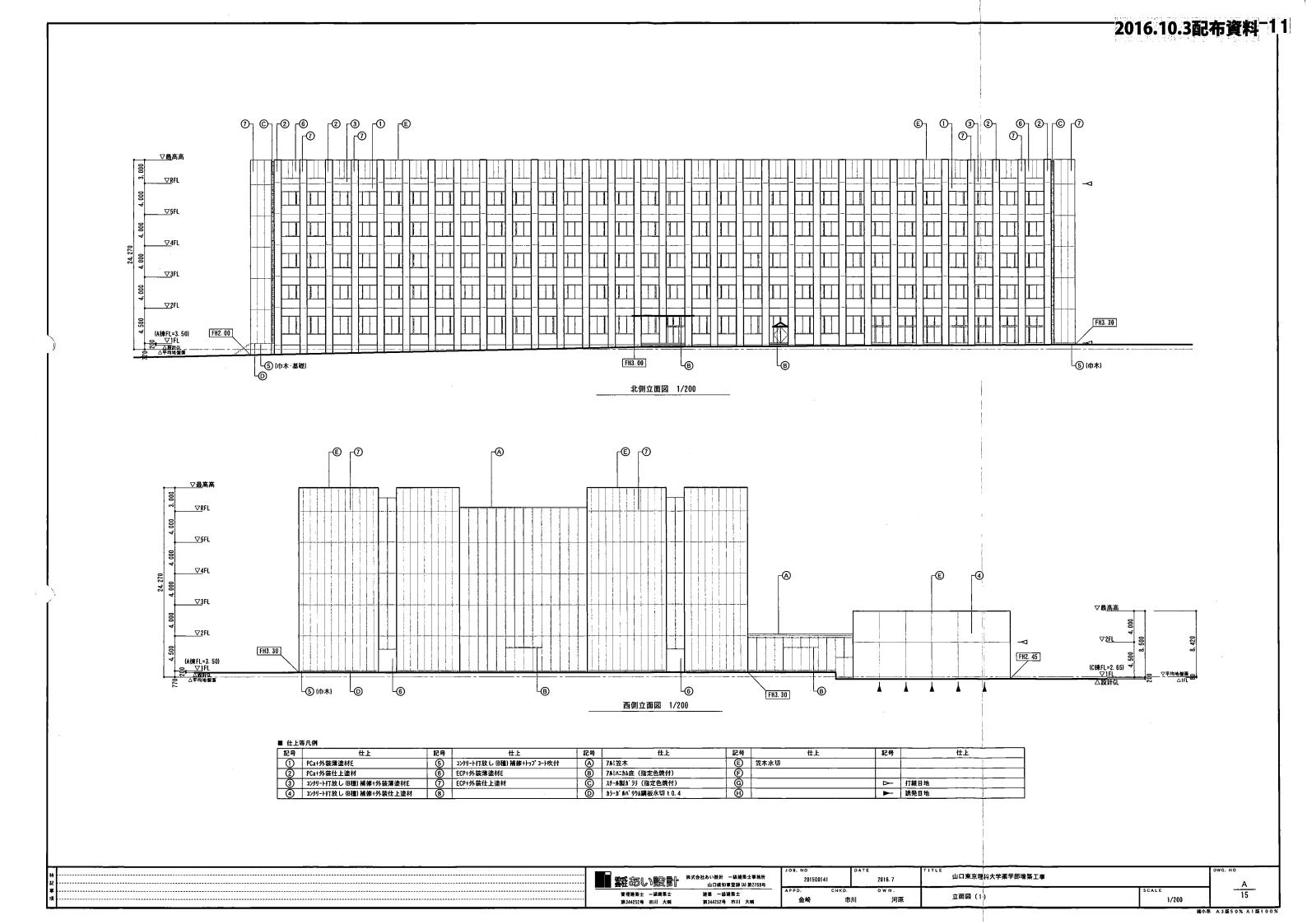
	室名	内装 制限	SL	FL	床仕上	巾木	巾木髙	壁下地		壁仕上	天井 下地	天井仕上	週樣	天井高	備考
1	EPS		-10	±0	ピニル床シートA	ビニル巾木	H60	LGS	(#' -	- 秦地)	-	直天	-	-	
t	EV (15人)		-1300	-1300	漫透性塗布防水	塗上 (FL迄)		LGS	EP	i ———	-	直天+EP	1-	1-	LGS、EVレール、ファスナー等共SOP塗
ŀ	EV (26人)		-1300	-1300	浸透性塗布防水	塗上 (FL迄)		LGS	EP		-	直天+EP	 -	1-	LGS、EVレール、ファスナー等共SOP塗
ŀ	PS		-10	1	コンクリート直押え	_		LGS		素地)	-	直天	† -	1-	
ł	SK·PS		-10	-	ビニル床シートA	ビニル巾木	H60	LGS	EP-G		+	直天+EP-G	-	-	SK770
ŀ		(4)	-30	±0		SUS巾木	H100	c	EP	Ī	-	直天+EP	 -	_	
ŀ)IXF#-#	(4)	-30	±0		SUS市本	H100	С	EP		† -	直天+EP	†	-	
ł	サブ エントランスネール	(4)	-30	±0		SUS市本	H100	S		耐火塗料	LGS		sus	4000	
ł	/-ス ホ -ル	®	-30	±0		SUS市本	H100	С	EP		 -	直天+EP	-	-	
ŀ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(#)	-30	±0		SUS中本	H100	s			LGS	 	sus	4000 3550	
ŀ	· //		-10	±0		ピニル巾木	H60	 -	EP			G8-P	塩ť		
ŀ	/		-10		ピニル床シートA	ビニル市木	H60		EP		+	G8-P	塩t'	2700	
ŀ	,		-10	-	ピニル床シートC	床材立上	H100		EP-G	I	LGS	1	塩Ľ	2500	
ł			-10	 	ビニル床シートC	床材立上	H100		EP-G	ļ	LGS		塩ť		
ŀ	女子便所1~10 	(1)	 	 			+	LGS	EP	-	LGS		塩ť		
ł	廊下1~3(EVま-ル)	·	-30	±0		SUS市木	H100				+		-	-	##AL = = =
ł	廊下4~19 (EVキ-ル)	(-10	-	ビニル床シートC	ビニル巾木	H60		EP		LGS		塩ピ	2800	一部OAフロア
ŀ	男子便所1~10		-10		ビニル床シートC	床材立上	H100	<u> </u>	EP-G		LGS		塩ピ	2500	汚垂タイル
ł	階段1~6	<u></u>	-10	 	ビニル床シートC	ビニル巾木	H60	LGS	EP		LGS	 	塩ビ	2800	
ŀ	教授1~19 	<u> </u>	-10		タイルカーペット8	ピニル巾木	H60	LGS			LGS		塩t'	2800	
ŀ	准教1~19		-10		タイルカーペットB		H60		EP		LGS	 	塩ビ	2800	
ŀ	渡り廊下	(4)	-10	±0	ビニル床シートC	ピニル巾木	H60	LGS	EP		LGS	DR	塩ビ	3500	
ļ				ļ			<u> </u>						ļ		
ļ	t' 7h		-2150	-2150	浸透性塗布防水	塗上 (FL迄)	ļ <u>-</u>	С	打放	し(C種) 補修	C	打放し(C種)補修			居室下部は断熱材打込t25
l							ļ				1				
l									,						
												1			
Ī															
ľ											1		T		
ľ															
ŀ							 				†				
ŀ										!	-				
Ì				l	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						1		-		
ŀ		-					 				+			 	
ŀ						-	<u> </u>								
ŀ							1				+				-
-							╁				-			 	
				-			 				-			\vdash	
-							\vdash				+			-	
-			_	-		-	1								
ŀ			ļ	 							+		-	-	
ŀ		-		-			 	_			+				
ŀ				<u> </u>			-		i		-			-	<u> </u>
-							-	ļ	-		1-				
-							<u> </u>		<u> </u>		-		-	-	
-		ļ		<u> </u>					_		-			ļ	
-							L		<u> </u>				_	-	
-							<u> </u>		Li				_	<u> </u>	
				<u> </u>					\square				-	<u>L</u>	
-			<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>								
ľ															
\vdash			_								1		T		
											1	1			
				1											

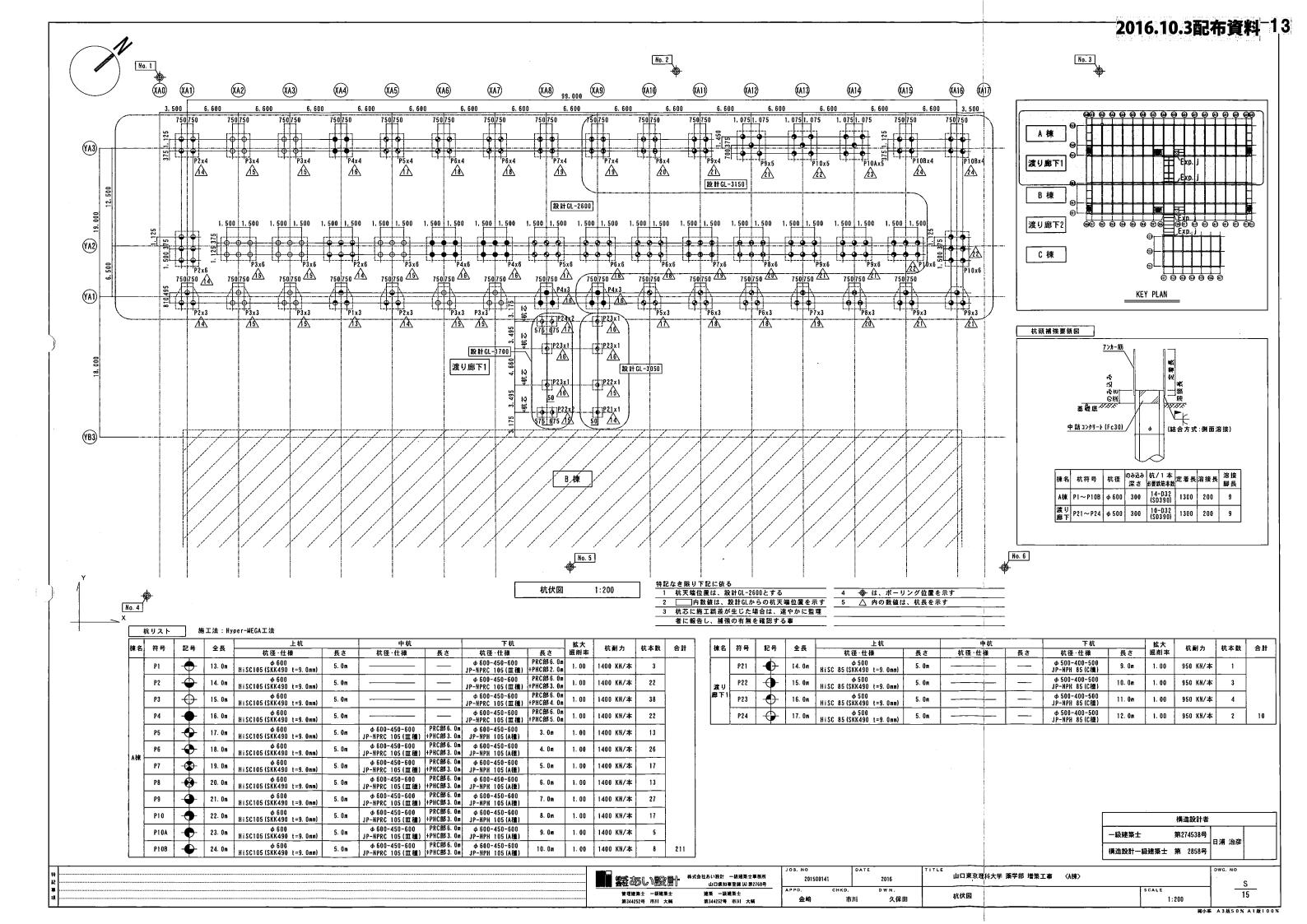
	·					
	ı	103. NO	DATE	TITLE	[DWG. NO
	□の	201500141	2016	山口東京理	理科大学薬学部增築工事	
	义 同 山口県知事登録 (A) 第2768号					<u> </u>
管理建築士 一級競技	皇築士 建泵 一級建築士 🧗	APPD, CHKD.	DWN.	仕上表(2	SCALE	1 07
第344252号 市川 メ	大師 第344959長 市川 大輔	金崎市	川河原	1 1124 (² / ₁ —	•

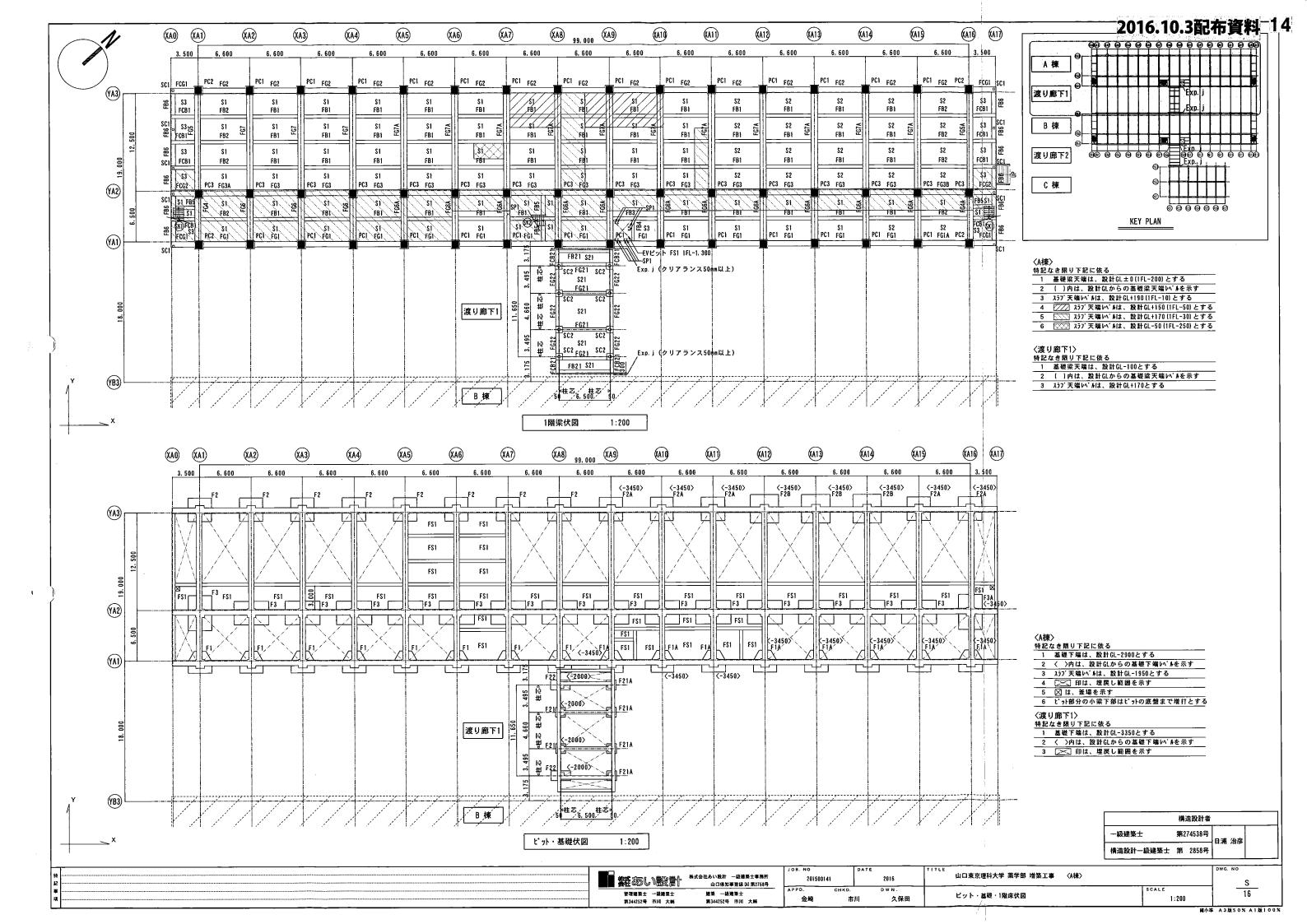


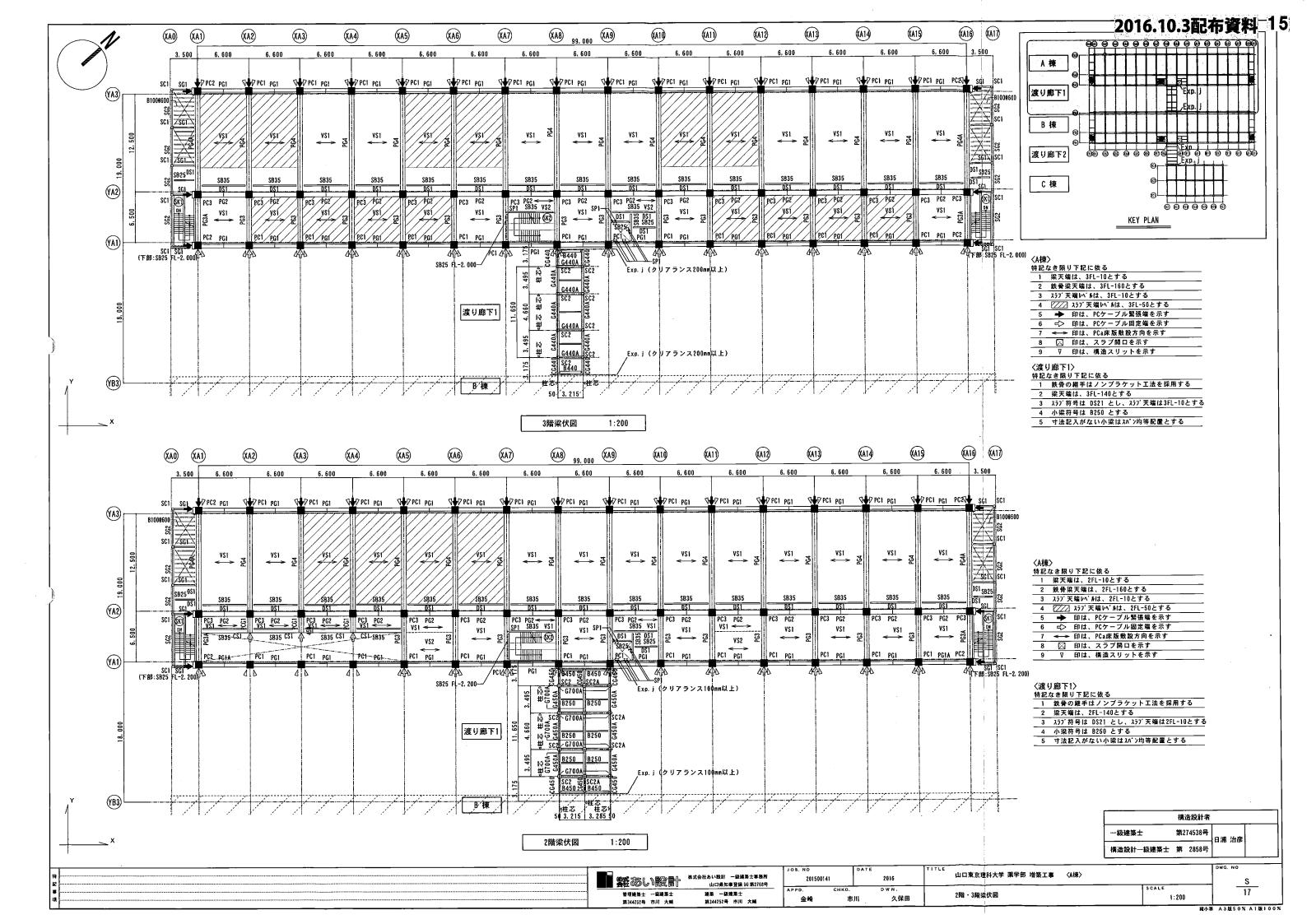


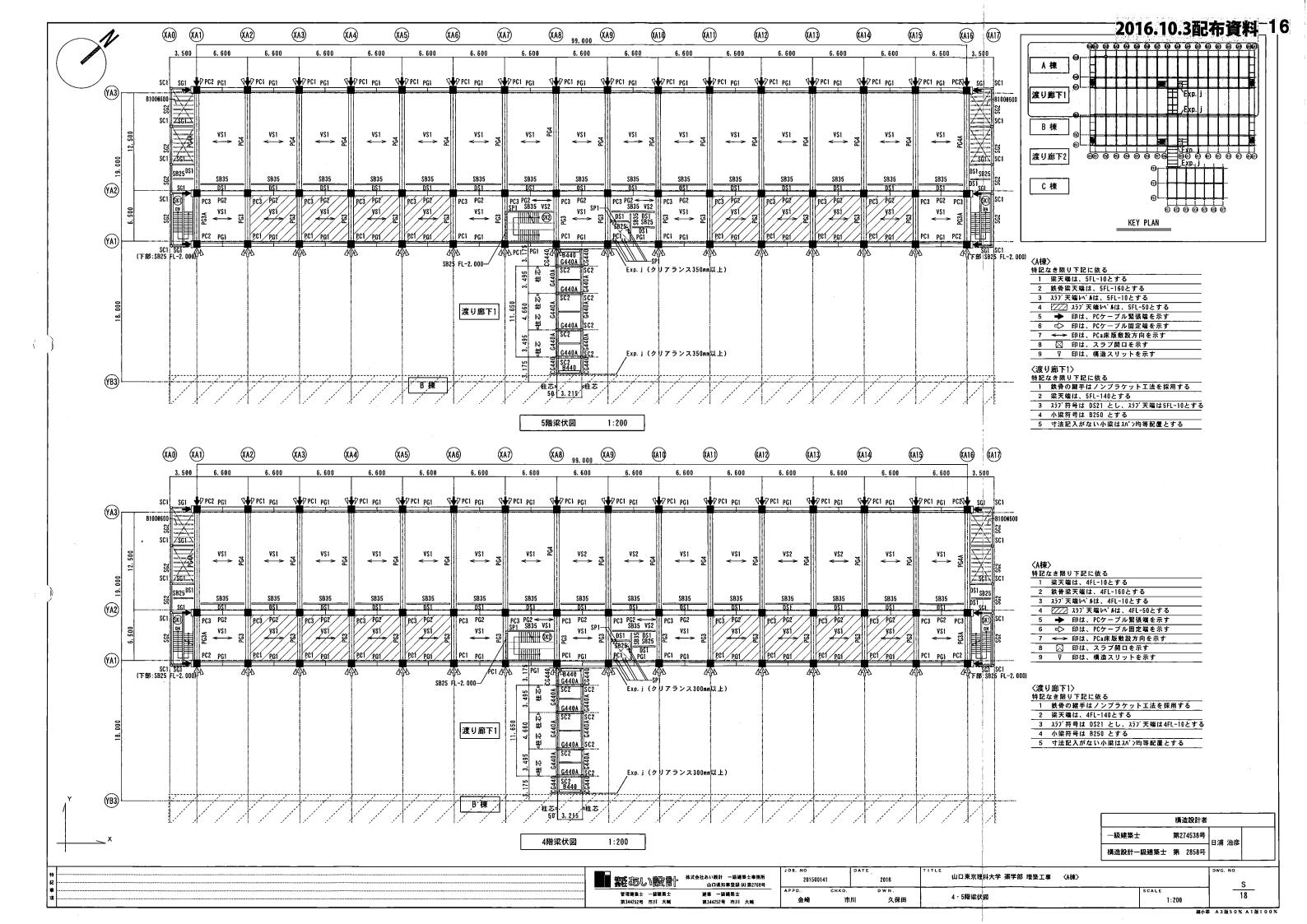


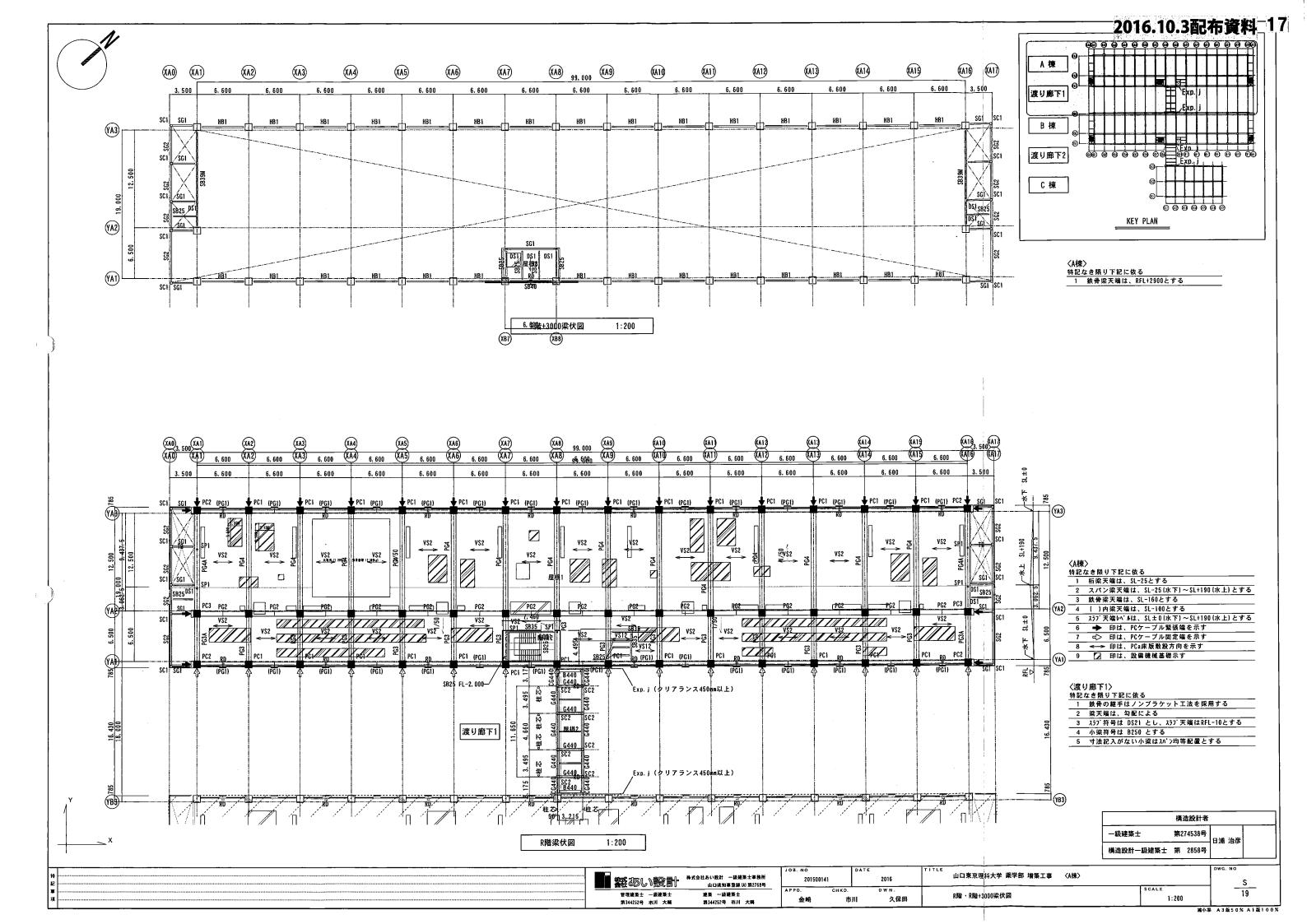


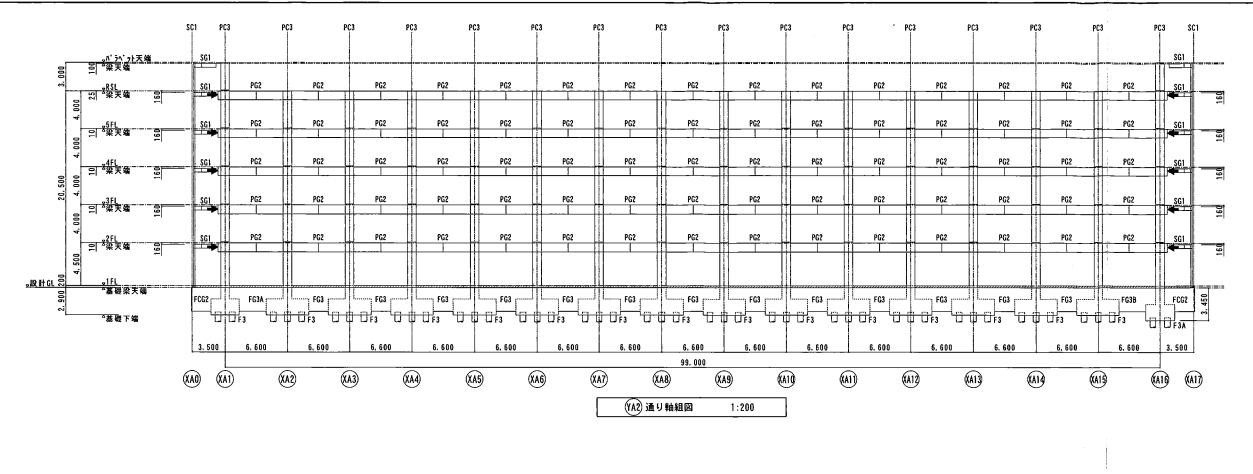


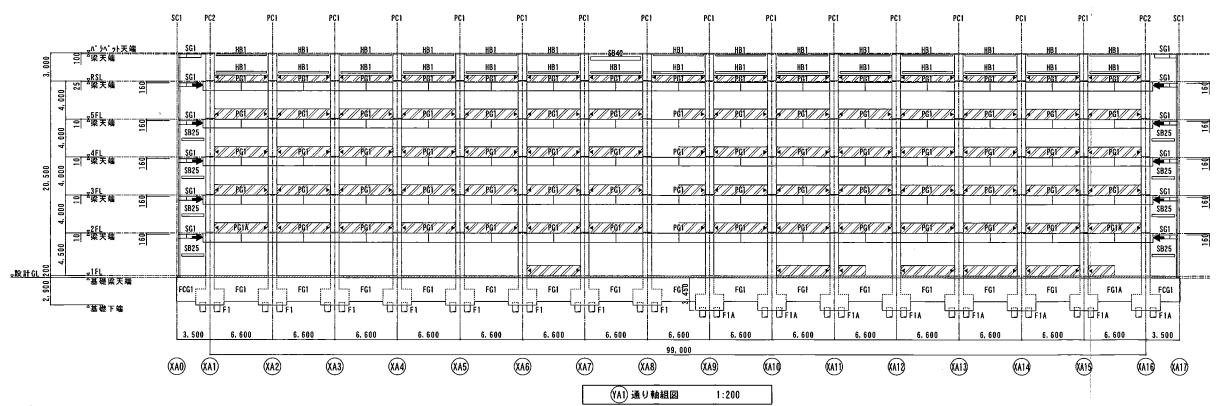












特記なき限り下記に依る 1 JOINT位置は柱芯から1,000とする 2 鉄骨梁天端は、FL-150とする 3 ➡ 印は、PCケーブル緊張端を示す 4 ∇ 印は、構造スリットを示す 5 /// は、立上り壁 W15 とする

6 № 卸は、構造スリット(完全スリット)を示す 7 222222 は、増打範囲を示す

1:200

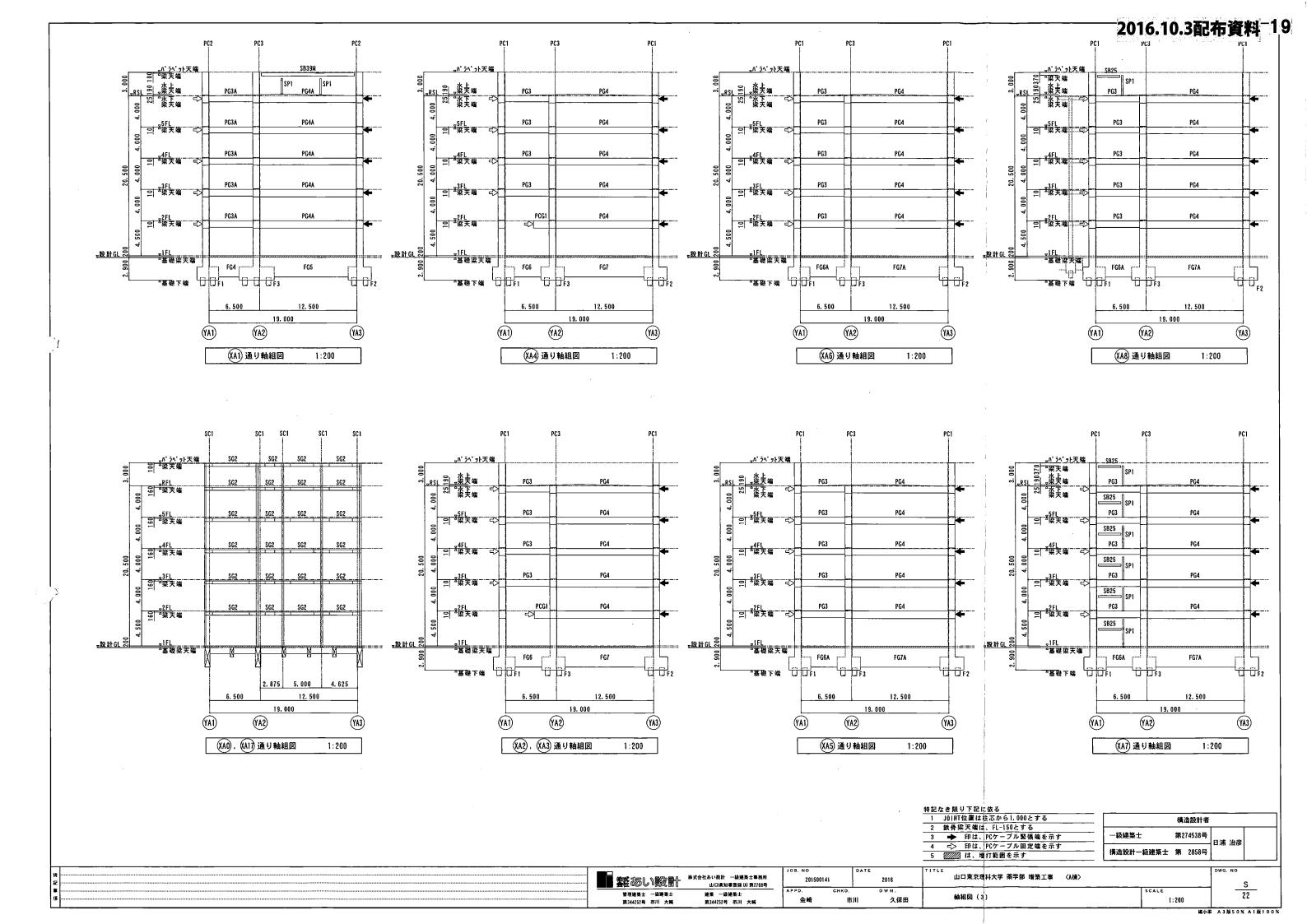
構造設計者 一級建築士 日浦 治彦 構造設計一級建築士 第 2858号

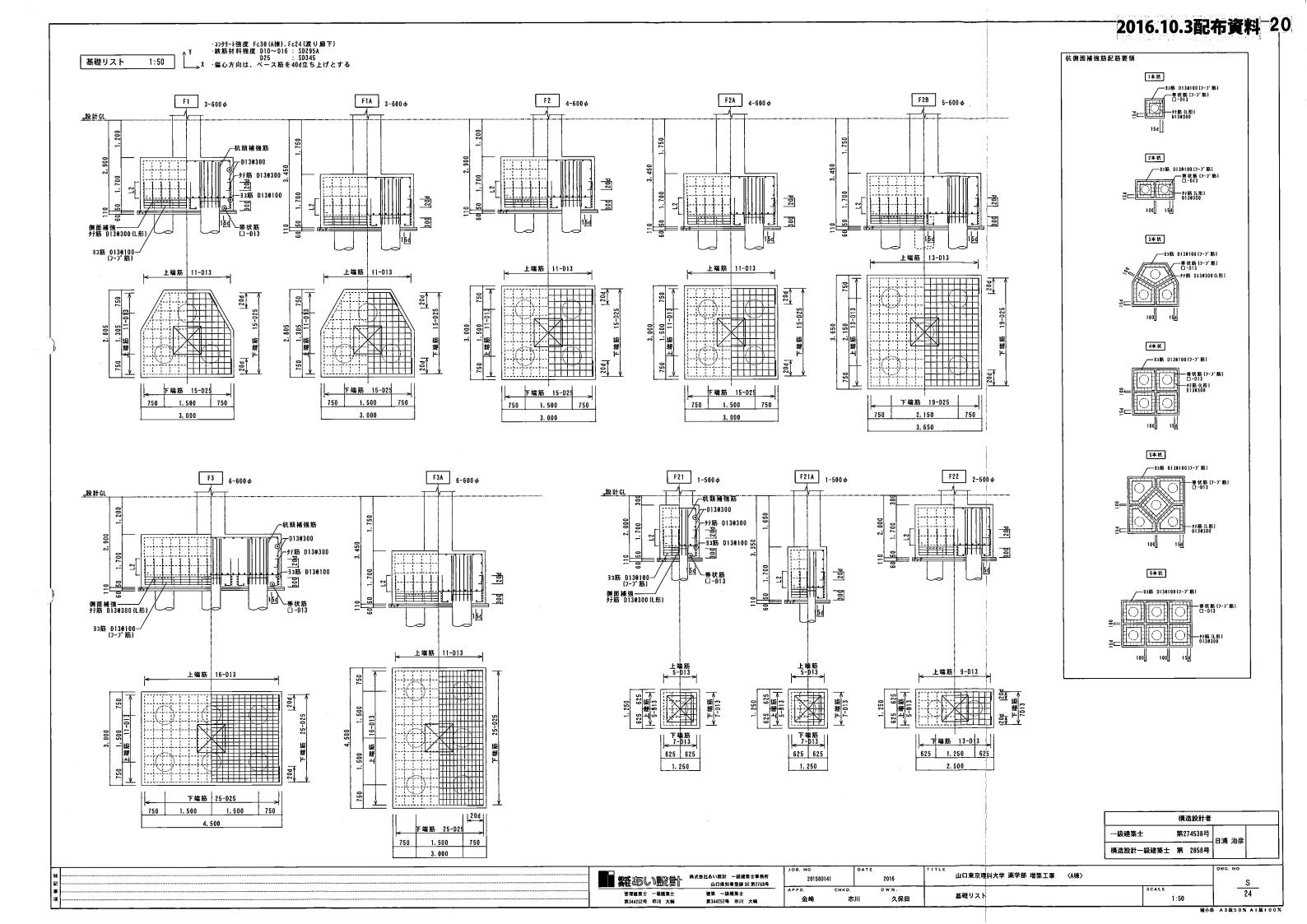
山口県知事登録 (A) 第2768号

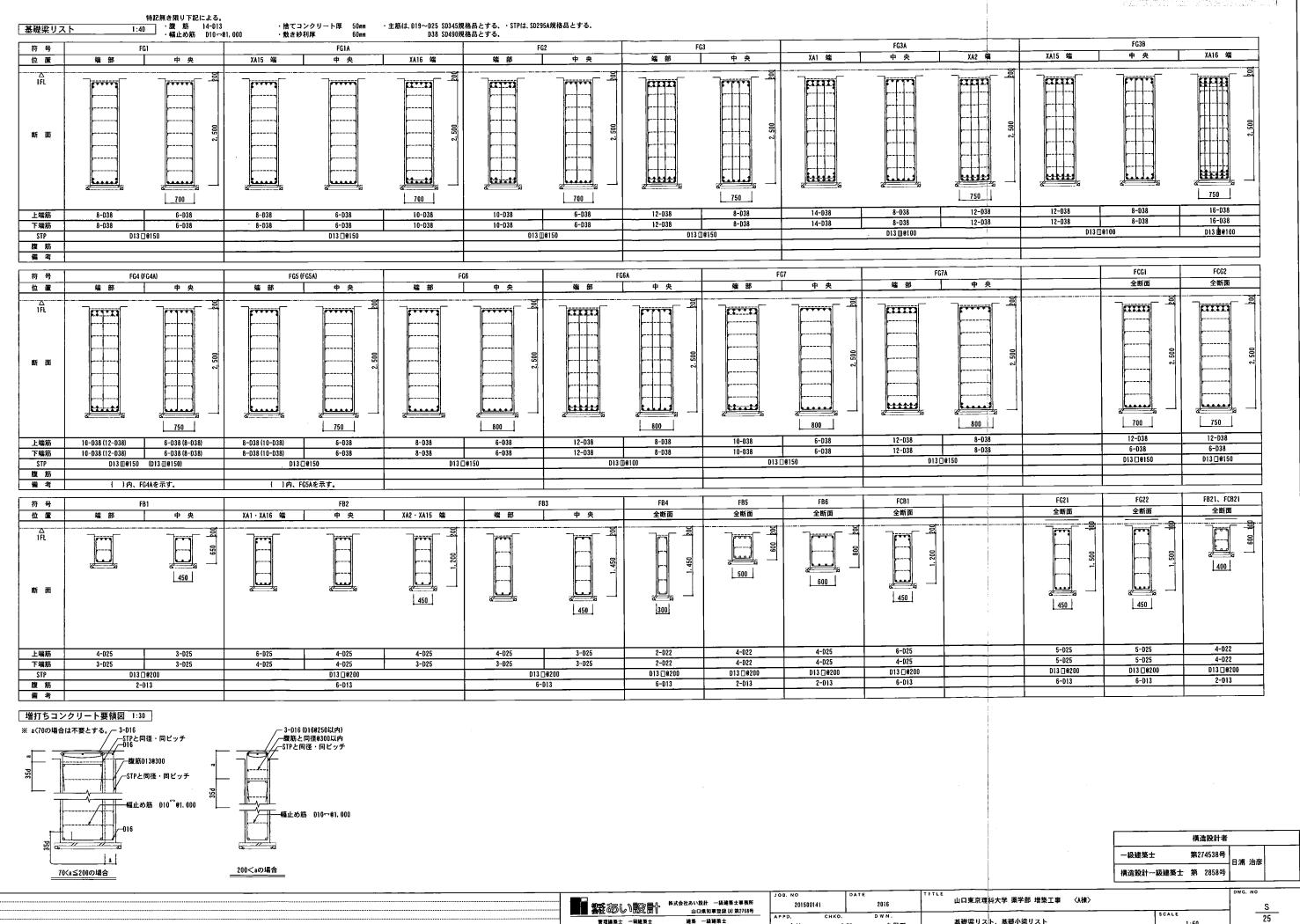
山口東京理科大学 薬学部 増築工事 〈A棟〉 201500141 2016 軸組図(1) 金崎 久保田

確小率 A3版50% A1版100%

20







管理建築士 一級建築士

第344252号 市川 大輔

建築 一級建築士

金崎

市川

久保田

1:50

基礎梁リスト、基礎小梁リスト

2016.10.3配布資料 22 特記無き限り下記による。 ・主筋は、D16~D25 SD345規格品とする。 D29~D35 SD390規格品とする。 D38 SD490規格品とする。 ・(印は、2段筋を示す。 ・HOOPは柱脚の機械式継手部などフック形状にて 収まらない箇所は溶接閉鎖型として良い。 `柱リスト 1:40 ・HOOPは、SD295A規格品とする。 ・S13は 785N/mm²級高強度せん断補強筋とする。 ・柱主筋に用いる機械式継手は、1階柱脚はSA級、 それ以外はA級とする。 · パネルゾーンの HOOPはD13 □@100とする。 PC1 PC2 符号 PC3 (YA3) 900. 900 主筋 18-D29 16-029 18-D29 H00P D13 🗆 0100 D13 🗆 @100 D13 🗆 0100 備考 PC3 52 PC3 YA2 5階 (() 900 900 900 PC1 K PC2 (YA1) 18-D35 16-D35 18-D35 主筋 825 D13 🎛 @100 D13 ## @100 HOOP D13 III 0100 備考 4階 (XA3) (XA4) (XA5) (XA6) (A12) (A13) (XA14) (A15) (XA2) (XA7) (A11) 900 900 900 柱芯線図 1:100.1:200 18-D38 16-D38 18-D38 D13 ## @100 D13 ## @100 D13 ## @100 H00P 備考 柱外周ふかし要領図 1:20 柱内定着配筋要領図 特記無き限り下記による。 ・柱内定着する配筋は、下記へのいずれかとする。 3階 機械式維手 -機械式罐手 0.750以上 18-D38 16-D38 18-038 主筋 HOOP S13 III @100 \$13 🖽 @100 S13 mm @100 備考 (() 2階 900 900 900 主筋 18-D38 16-D38 18-D38 HOOP S13 III @100 S13 III @100 S13 📥 0100 備考 900 900 900 主筋 18-D38 16-D38 18-D38 HOOP \$13 ₄<u>m</u> @90 S135∰ 0100 S135 **= 890** 備考 FF - 1 1 柱脚 900 _-900 900 22-D38 24-038 20-D38 主筋 HOOP S135∰ @100 ´S13 : 💼 090 513 · 🚊 690 備考 F11 1, 100 1, 100 1, 100 構造設計者 20-D25 20-D25 20-025 主筋 一級建築士 第274538号 HOOP D16 III @100 D16 EH @100 D16 E @100 日浦 治彦 構造設計一級建築士 第 2858号 備考 Fc=30N/mm² Fc=30N/mm² Fc=30N/mm² JOB. NO ... --山口東京理科大学-薬学部-増築工事---〈A棟〉-----201500141----ં**ક**ે. APPOSITE SECREBERGES SESSED WINDOWS 管理建築士 一級建築士 建英 一級建築士 -----柱リスト・柱芯線図-----26 ----1:40 --第344252号 市川 大崎 補小率 A3版50% A1版100%

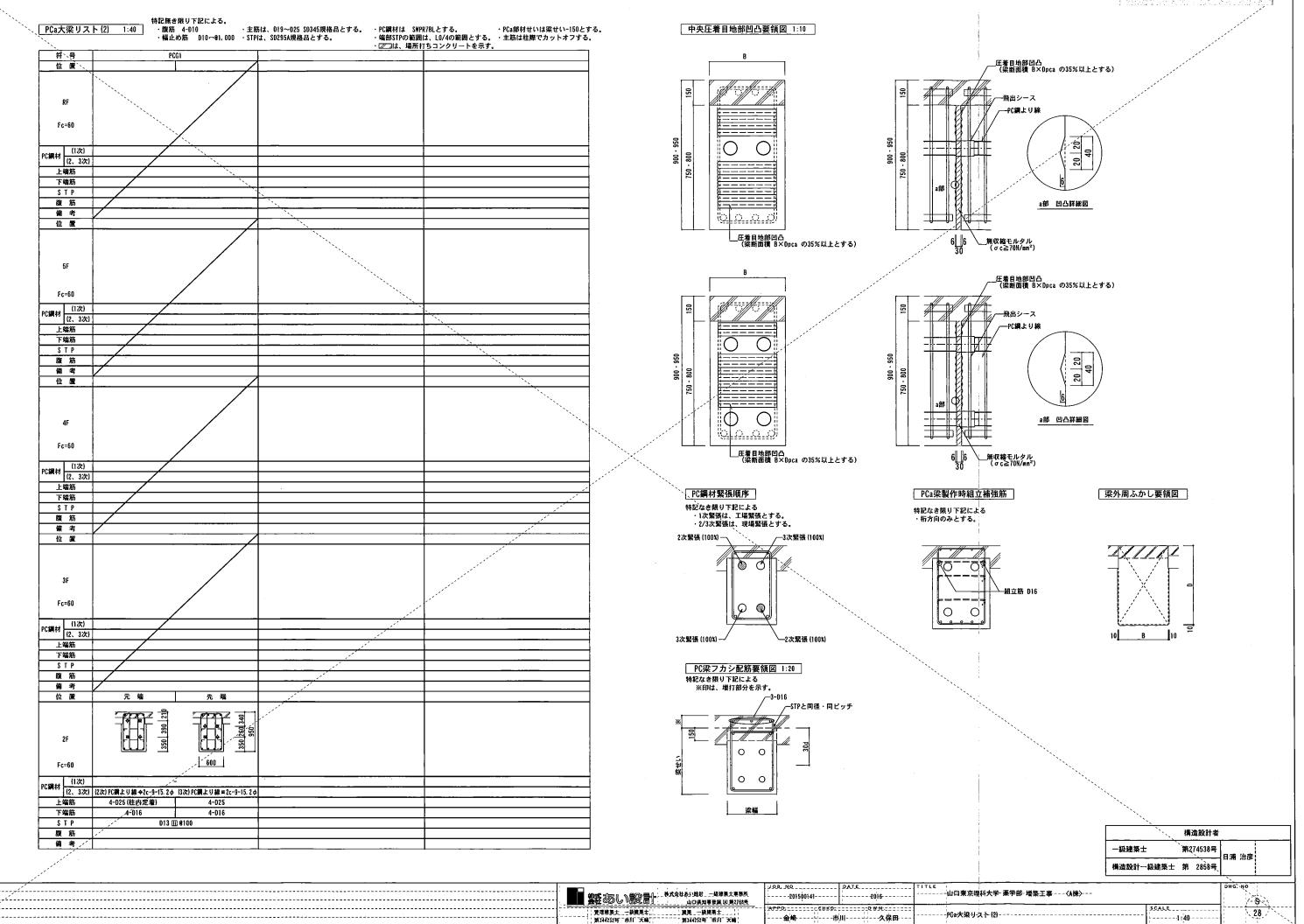
PCa大梁リスト	・幅止め筋 D10-01,000		t、L0/4の範囲とする。 · 主	Ca部材せいは梁せい-150とする。 筋は桁方向梁 (PG1・PG2) は中央					1		2016.1	10.3配布資
符号	PG1 (PG1A)	PG2	ちコンクリートを示す。 ス	パン方向梁 (PG3・PG4) は柱際で	PG3 [PG3A]			PG4			PG4A	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
位置	端 部 中 央	端部 中央		YA1 端	中央	YA2 ¾	YA2 蜡	中央	YA3 %	YA2 编	中央	YA3 端
	450 Z300			150 210	150 390 270 810		320 320 355	089	2 2 2	685 20 35 895		
RF	450	495 - 4	Ī	(a, 4)		\$ 250 325 8.	320 322	00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	250 390	8080 66 		250 390
Fc=60		600		15(151	600	05.	5	<u>600</u>	65.		600
1 (1)5)								PC鋼より線・8c-15.2φ			C綱より線・6c-15.2φ	
PC鋼材 (1次) (2、3次)	(3次) PC鋼より線×∝ 2c-5-15. 2φ	- (3次) PC綱より線 × 2c-5-15.2φ		(2次) PC鋼より線 キ2c-9[7]-			(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9	-15.2φ (3次)PC鋼よ	リ線 ∝ 2c−9−15. 2φ	(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-7-	15.2φ (3次)PC鋼より網	
上端筋	4-D29 4-D29 4-D29 4-D29	4-D29 4-D29 4-D29 4-D29		4-D16 4-D19	4-D16 5-D19	4-016 4-019	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19
STP 腹筋	D13 🗆 0100	D13 🗆 0100			D13 □ 0100 2-D10		D13 🗆 @10D	D13 □ €150 2-D10	D13 🗀 @100	D13 🗇 @100	D13 🗀 @150 2-D10	D13 🗆 0100
備考				梁上端はスラブ勾配による。(梁下揃えとする) []:	内数値はPG3Aを示す。		スラブ勾配による。 (梁下			ラブ勾配による。(梁下揃え	とする) YA3 端
位置		端部 中央		YA1 端	中央	YA2 绪	YA2 端	中央	YA3 端	YA2 端	中央	TAS SA
	4 450 280	270 350 280			50 400 20	2 2 3 8	95 7 25	250	9 2 2 2	950 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1	258 4	
5F	10 45c	270 350 280 270 350 280 900		05 4		200 350 750	8080 540 1300 350 250	150 8080 540	50. 8080 540 250 400 2 850	300 350 200	150 150550	250 400 850
	[600]	600		15	15	600	150	150	<u>600</u>	150	5. 2.	600
Fc=60								PC鋼より線√-8c-15.2φ			C鋼より線・6c-15.2φ	
PC鋼材 (1次) (2、3次)	- (3次) PC鋼より線 ∝ 4c-5-15.2 φ	(3次) PC網より線 × 4c-5-15.2 φ		(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9[7]-			(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9	-15. 2, o´ (3次) PC鋼よ	り線 ∝ 2c-9-15. 2φ	(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-7-	15.2φ (3次)PC鋼より級	
上端筋	4-D22 4-D22 4-D22 4-D22	4-022 4-022 4-022 4-022	```	4-D16 4-D19	4-D16 5-D19	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19
腹筋	D13 [[] 0100	D13 🖽 8100			D13 🗆 @100 2-D10		D13 🗆 0100	D13 □ @150 2-D10	D13 🗆 @100	D13 🗆 @100	D13 🗆 @150 2-D10	D13 🗆 @100
備考]内数値はPG3Aを示す。							
位置	端 部 中央	端部 中央		YA1 端	<u>中央</u>	YA2 媾	YA2 端	中央	YA3 端	YA2 端	中央	YA3 端
	450 280 280 380 380 380 380 380 380 380 380 380 3	270 350 280					2020	920	540	50 20		
4F		270 350 280 270 350 280 900			150 400 2	4 - 4 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 -	300 350 2	50 8080 540 E	150 8080 540 	8080 540	150 150 550	250 40
Fc=60		600		, , , , ,) 2 1	600	<u>25</u>	150	E 600	150		600
								PC鋼より線・8c-15.2φ	<u> </u>		PC鋼より線・6c-15.2φ	
PC鋼材 (1次) (2、3次)	- (3次) PC網より線 ∝ 4c−5−15. 2φ	- {3次} PC鋼より線 ≪ 4c-5-15.2φ		(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9[7]			(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9	-15.2φ (3次) РС鋼よ	り線 ≅ 2c-9-15.2φ	(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-7-	15.2φ (3次) PC鋼より制	
上端筋	4-D22 4-D22 4-D22 4-D22	4-D22 4-D22 4-D22 4-D22		4-D16 4-D19	4-016 \ 5-019 \	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19	4-016 4-019	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19
STP腹筋	D13 (II) @100	D13 🖽 @100		, , ,	D13 🗆 0100		D13 🗆 @100	D13 □ 0150 2-D10	D13 🗆 @100	D13 🗆 @100	D13 ☐ €150 2-D10	013 🗆 0100
備考]内数値はPG3Aを示す。		-		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			
位置	端 部 中央	端 部 中 央		YA1.编	中央	YÀ2、黉	YA2 端	中央	YA3 编	YA2 端	中央	YA3 端
		270 330 230								2 2 2		
3F	480 250 250 250 250 250 250 250 250 250 25	00 3300 Re PET 00 3800 Re PET 00 380	مسترمين	\$ 000 480	4 B 0 21	250 390	350 390	0 808 0 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	150 8080 640 \$50 480	350 390	150 150 655	260 48
Fc=60			ar a		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	600	150 8080	0808 0808 081 081 081 081 081 081 081 08	600		051 1061 150 151 1061 151 151 151 151 151 151 151 151 151 1	600
	1 600 1					 -		PC鋼より線・8c-15.2φ			PC銅より線・6c-15.2φ	1 000
PC鋼材 (1次) (2、3次)	- (3次) PC銅より線 ∝ 4c-5-15.2φ	- (3次) PC鍋より線 ≅ 4c-5-15.2 φ	/	(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9[7]			(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-9)-15.2φ (3次)PC鋼よ	り練 ≈ 2c-9-15.2φ	(2次) PC鋼より線 ◆ 2c-7-	15.2ゅ (3次) PC鋼より¥	県 α 2c-7-15. 2φ
上端筋	4-025 4-025 4-025 4-025	4-025 4-025 4-025 4-025		4-D16 4-D19	4-016 5-019	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	``. 4-D16 6-D19	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19
STP	D13 III @100	D13 🖽 @100			013 [[] 0100 2-010		D13 🗌 @100	D13 □ @150	013 🗆 6100	D13 🗆 @100	D13 🗆 @150	D13 🗆 0100
腹筋 備考]内数値はPG3Aを示す。							
位置	端部 中央	端部 中央		YA1 绪	中央	YA2 蜡	YA2 端	中_央	YA3 蜡	YA2 端	中 央	YA3 端
1.		270 330 230 230 230 250 250 250 250 250 250 250 250 250 25			160 480 210 [475] [215]				\$ 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
2F	062 088	270 390 290		160 480 21	4 4 8 4 8 4 8 4 8 4 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	\$20 38 (4 m)	30808	150 150 65	150 8080 640	86080 6 350 38	\$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	260 47
						600		150 150 650		القر لحصا عا و		600
Fc=60	<u> </u>	. [600]				· —					note butter of to a	1 200 1
PC鋼材 (1次) (2、3次)	- 12次) PC鋼より線◆2c-5-15.2φ (3次) PC鋼より線∞2c-5-15.2	- φ (2次) PC網より線 φ2c-5-15. 2φ (3次) PC網より線 ≈2c-5-15. 2φ		(2次) PC鋼より線 ◆ 2c~9[7]				PC銅より線・8c-15.2ゅ)[7]-15.2ゅ (3次)PC鋼よ		(2次) PC鋼より線 `◆.2c-7		腺 ≈ 2c-7-15. 2 φ
上端筋	4-D35 (6<4/2>-D35) 4-D35 (4-D35) 4-D35 (6<4/2>-D35) 4-D35 (4-D35)	4-029 4-029 4-029 4-029	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4-D16 4-D19	4-D16 5-D19	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19	4-D16 4-D19	4-D16 6-D19	4-D16 4-D19
STP	D13 III @100	D13 (@ @100			D13 🖽 0100		D13 🗆 @100	D13 🗆 0150	D13 🗆 0100	D13 □ @100	D13 🗆 0150	D13 🗆 @100
腹筋 備考	()内数値はPG1Aを示す。				2-D10]内数値はPG3Aを示す。							
									i			構造設計者
,,,,									!		一級建築士	第274538号

構造設計一級建築士 第 2858号

PATE2016-----

---201500141----

--山口東京理科大学-薬学部-増築王事*---(A棟)*---



28 補小率 A3版50% A1版100%

-PGa大梁リスト(2)-----

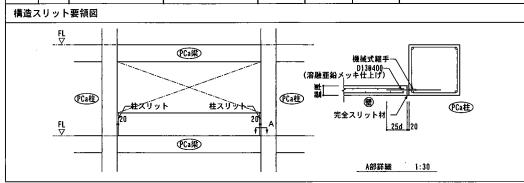
-金崎-----久保田-

スラブリスト

符号	板厚	位置	短辺方向	長辺方向	備 考
S1	150	上端筋	D10 · D13@200	D100200	
31	150	下端筋	D10@200	D10@200	
S2	150	上端筋	D10 · D13@150	D10@150	
34	130	下端筋	D10@150	D10@150	
S3	150	上端筋	D10 · D13@200	D10 · D13@200	
33	150	下端筋	D100200	D10@200	
CS1	150	上端筋	D10 · D13@200	D10 · D13@200	
631	130	下端筋	D100200	D10@200	
DS1	150	上端筋	D10 · D13@200	D100200	フラットデッキ t=1.2
031	130	下端筋	D109200	D109200	フラッドフッ エ(-1.4
FS1	300	上端筋 _	D130200	D130200	
[Fai	300	下端筋	D130200	D130200	
S21	150	上端筋	D13@200	D10 · D13@200	
321	130	下端筋	D10 · D13@200	D100200	
CS21	150	上端筋	D130200	D10 · D130200	
6321	130	下端筋	D10 · D13@200	D100200	
D\$21	QL99	-50(ധ上80))		

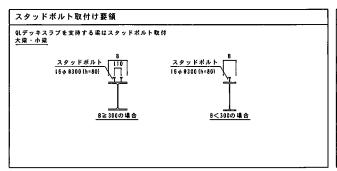
壁リスト 特記無き限り下記による。 幅止め筋 013~01,000

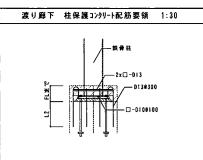
	壁	尼筋	1	曲げ補強筋	***	
¥ 2 -	報 筋	横筋	桜筋	横筋	ななめ筋	備考
150	D130200 ダブル	D130200 ダブル		-	-	
	-					
リット	要領図		-	'		
		翼 さ 縦 筋	厚さ 縦筋 横筋 150 D130200 ダブル D130200 ダブル	厚さ 報筋 横筋 縦筋 150 D138200 ダブル D138200 ダブル -	東さ 縦筋 横筋 縦筋 横筋 150 D139200 ダブル D139200 ダブル	厚さ 報筋 横筋 経筋 横筋 ななめ筋 150 D130200 ダブル D130200 ダブル



機械基礎配筋詳細図 1:30

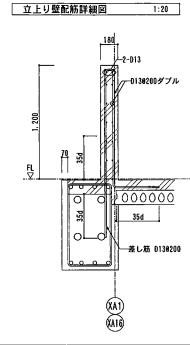
特記無き限り下記による。 ・躯体形状の※印寸法は意匠図確認とする。 // D130200 300 250

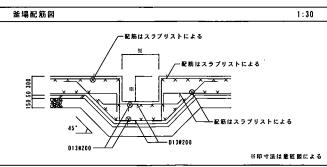




0 0 0

パラペット納まり詳細図 1:20





構造設計者								
一級建築士	第2	74538号	日浦	治彦				
構造設計一級建築士	第	2858号		1015				

製器 記しり記憶 計 株式会社あい設計 一級建築士事務所 山口県知事登録 (3) 第2768号 山口東京理科大学 薬学部 增築工事 〈A棟〉 201500141 29 スラブ・壁リスト

建築 一級建築士 第344252号 市川 大崎 金崎 久保田 精小率 A3版50% A1版100%

■契約の経緯

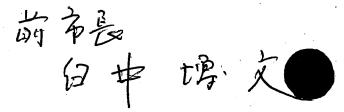
事業名	変更 回数	受託·請負業者	当初設計額	契約金額	現契約額	入札日	契約日	与	2約期間	月			
基本設計・実施設計業務委託	0	₩-#-Δ-\1-1	82,803,340	31,104,000	40,422,240	28.02.02	28.02.03	28.02.03	~	28.12.02			
	1	株式会社あい設計		9,318,240			28.11.29		~	29.03.24			
監理業務委託	0	<u> </u>	44.040.000	31,644,000	31,644,000	28.12.20	28.12.21	28.12.21	~	30.03.27			
	1	株式会社大建設計	44,949,600				30.03.05		~	30.03.31			
変更申請等業務委託(その1)	0	株式会社あい設計	7,348,320	7,348,320	7,348,320	随意契約	29.08.08	29.08.08	~	30.02.28			
変更申請等業務委託(その2)	0	株式会社あい設計	3,132,000	3,132,000	3,132,000	随意契約	30.01.23	30.01.23	~	30.02.28			
杭工事	0	嶋田工業・ヘキムラ興業・エム・ビー・オーシステム	652,365,360	604,800,000	608,576,760	28.11.15	28.11.21 28.12.14	28.12.14	~	29.05.31			
が工事	1	特定建設工事共同企業体	032,303,300	3,776,760			29.05.01 29.05.30		~				
A棟建築主体工事	0	嶋田工業・ヘキムラ興業 特定建設工事共同企業体		2,170,800,000			29.02.09 29.02.14	29.02.14	~	30.02.28			
			 	2,410,560,000	131,295,600	28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.02.03 28.11.29 28.11.29 28.11.29 28.11.29 28.12.21 28.11.20 30.03.05			2 246 920 200	20 01 21		~	
	2		2,410,300,000		2,340,823,200	23.01.31			~				
	3						30.02.21		~	30.03.31			
B棟建築主体工事	0	西松建設·富士産業 共同企業体	2,218,320,000	1,825,200,000	1,888,290,360 29.01. 29.02.	29.01.31 29.02.06		29.02.24	~	30.02.28			
				40,875,840					~				
	2			22,214,520		29.02.07			~				
	0	三建設備工業·嶋田工業 特定建設工事共同企業体		1,382,400,000	1,408,395,600	29.02.08		29.03.23	~	30.02.28			
A, B棟機械設備工事	1		1,722,600,000	25,995,600					~				
	2						30.02.21		~	30.03.31			
A, B棟電気設備工事	0	中電工・太陽産業		766,800,000				29.03.23	~	30.02.28			
	1		914,544,000	21,816,000	800 485 200	29 N2 N8			~				
	2	共同企業体	317,077,000	11,869,200	300,400,200	20.02.00			~				
	3						30.02.20		~	30.03.31			

仮設工事費(仮囲い)	0	嶋田工業株式会社	6,393,600	6,393,600	6,393,600	随意契約	30.02.20	30.02.20	~	30.03.31
C棟電気設備工事	0	株式会社サンコウワ	37,735,200 -	28,620,000	- 28,620,000	29.04.11	29.04.27	29.04.27	~	30.02.28
	1	休式芸社サンゴヴァ					30.02.23		~	30.03.31
C棟建築主体工事	0	一嶋田工業・アーステクノ特定建設工事共同企業体	248.724.000	242,784,000	242,784,000	29.05.02	29.05.17 29.05.30	29.05.30	~	30.02.28
	1	鳴ロエ未・ノーヘノクノ付足建設工事共同正未体 	246,724,000				30.02.21		~	30.03.31
C棟給排水衛生ガス設備工事	0	- 関野工務店株式会社	18,500,400 -	16,308,000	16,308,000	29.07.25	29.08.10	29.08.10	~	30.02.28
	1						30.02.21		~	30.03.31
汚水処理設備工事	0	株式会社寿建設	82,069,200	77,760,000	77,760,000	29.09.05	29.09.11	29.09.11	~	30.02.28
	1	外人女性对廷战	62,003,200		77,700,000	29.09.00	30.02.19		~	30.03.31
C棟空気調和設備工事	0	山口東京理科大学薬学部増築工事(C棟空気調和設備工事) 三建設備工業・嶋田工業特定建設工事共同企業体	414,720,000	410,400,000	410,400,000	30.02.06	30.02.15 30.03.06	30.03.06	~	30.11.30

次年度に繰り越される事業

事業名	契約期間		工期延長	現契約額		亦再络韧奶奶			
争未有				坑关 利俄	工期延長 に伴うもの	仮使用 に伴うもの	その他理由 によるもの	計	· 変更後契約額
監理業務委託	28.12.21 ~	30.03.31	~ 30.05.19	31,644,000	0	0	0	0	31,644,000
A棟建築主体工事	29.02.14 ~	30.03.31	~ 30.05.19	2,346,829,200	15,562,800	0	0	15,562,800	2,362,392,000
A, B棟機械設備工事	29.03.23 ~	30.03.31	~ 30.05.19	1,408,395,600	4,330,800	0	0	4,330,800	1,412,726,400
A, B棟電気設備工事	29.03.23 ~	30.03.31	~ 30.05.19	800,485,200	2,440,800	0	0	2,440,800	802,926,000
仮設工事費(仮囲い)	30.02.20 ~	30.03.31	~ 30.11.30	6,393,600	0	2,721,600	0	2,721,600	9,115,200
C棟電気設備工事	29.04.27 ~	30.03.31	~ 30.11.30	28,620,000	1,684,800	0	3,000,000	4,684,800	33,304,800
C棟建築主体工事	29.05.30 ~	30.03.31	~ 30.11.30	242,784,000	12,228,840	0	31,000,000	43,228,840	286,012,840
C棟給排水衛生ガス設備工事	29.08.10 ~	30.03.31	~ 30.11.30	16,308,000	1,237,680	0	2,000,000	3,237,680	19,545,680
汚水処理設備工事	29.09.11 ~	30.03.31	~ 30.11.30	77,760,000	3,960,360	18,991,800	0	22,952,160	100,712,160
研究機器類整備事業	~	32.03.26		**	**	**	**	**	**

山陽小野田市長 藤田剛二 様



山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部校舎建設工事に係る工期の取り扱い について

山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部校舎建設工事については、平成28年10月3日に山陽小野田市役所3階第2委員会室において山陽小野田市内のAランク及びBランクの業者を対象に開催した「山口東京理科大学薬学部校舎建設事業に係る説明会」において、適正な工期が確保できないため、工期内に工事が完成しない場合はその工期の延長を認めるとともに、その工期の延長についてはペナルティを課さないことを市長として約束した。また、入札前に入札参加業者に対して、担当部署を通してこの旨を通知した。

ついては、施工業者から工期の延長の申請があった場合は、これら事項を踏まえ、適切に対応されたい。

